

社会福祉法人 長幼会

令和3年度 事業報告書



心を支える 支え合う「心の花」

目 次

1	はじめに	1
2	令和3年度事業報告	1
3	事業ならびにその運営状況.....	4
4	理事・監事・評議員	5
5	理事会の開催状況	5
6	評議員会の開催状況	7
7	各種委員会	9
8	一般経過報告.....	9
9	すくすく保育園事業報告	13
10	千丸台保育園事業報告	21
11	横浜みなとみらい保育園事業報告	29
12	玉川保育園事業報告	37
13	新井小学校放課後キッズクラブ事業報告	49

社会福祉法人長幼会 令和3年度事業報告

【はじめに】

令和3年度は、社会福祉法人長幼会創立20年を踏まえた節目の年度として、社会福祉法人として果たすべき社会的責任を念頭に取り組んできました。

新型コロナウイルス感染症の急激な拡大に伴い、四園にわたり臨時休園や緊急事態宣言下における行政運営方針を踏まえ、園児の登園自粛要請の発令などがありました。法人として、連携を強化し感染予防対策に重点を置き取り組んできました。しかし、様々な園行事や地域行事においては縮小せざるを得ない運営の現状でしたが、各園創意工夫を念頭に取り組み充実感も得られ、成果と発展もありました。

法人が安定して運営するためには人材育成は欠かせません。そのため、法人が求める職位階層別のステージに基づき任用条件を意識しつつ、新たにすくすく保育園、横浜みなとみらい保育園に副園長を配置しました。

令和3年度、重点目標に掲げた「SDGs＝持続可能な発達目標」への取り組みは、各事業所の特色を活かし17の項目の中で、子ども達が将来、社会に生き抜く力を身に付け、安心して生活したり社会貢献できるために、保育支援・活動の中で子ども達に培える目標を立て取り組みました。さらに来年度は具体的な目標・方針・計画を踏まえ、更なる充実した取り組みに努めてまいります。

近年、急激な少子化の進行等に加え、コロナ禍による働き方の変化や育児休業等の制度が充実した関係で、新入園児が減少し、特に0歳児入所に影響がでています。これまでの保育園は待機児童解消の受け皿としての役割が強かったが、今後は、保育の質の良い保育園が選ばれる時代へと変化してきている為、職員そして保育の質を上げ、長幼会として地域との連携をより強め運営に努めていきます。

【令和3年度重点課題】

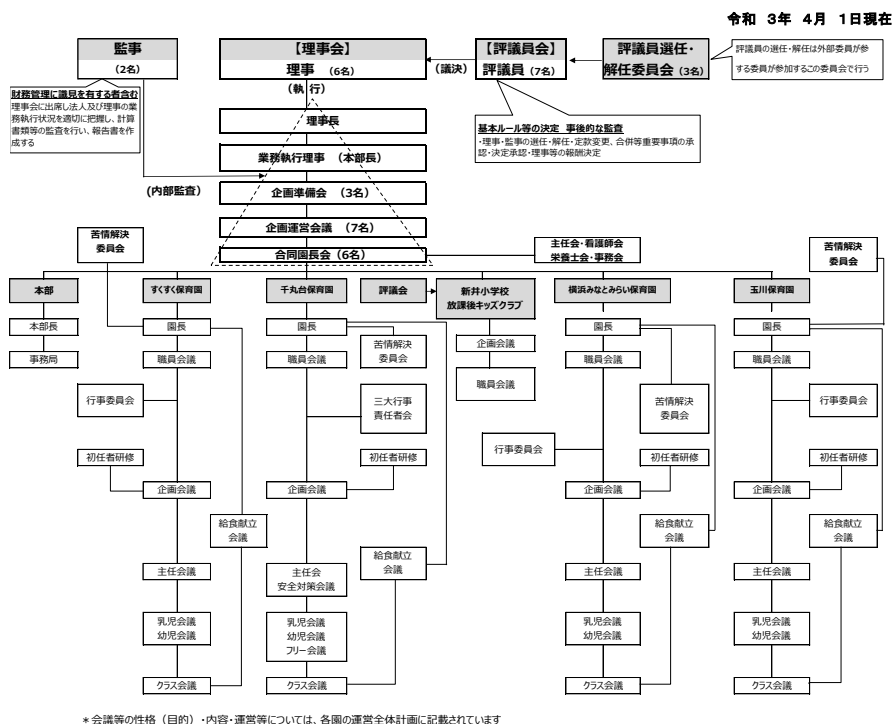
- 1) 次世代管理職の育成
- 2) SDGs17の目標への取り組み
- 3) 新採用職員の研修の充実
- 4) コミュニケーション・人間関係の構築
- 5) 本部機能の強化と部局への支援体制
- 6) 処遇改善等加算Ⅱ・職員処遇改善費の円滑な運営

I 令和3年度事業報告

(1) 法人運営の持続的発展に向けた取り組み

- ① 理事会・評議員会の開催については、コロナ感染症感染拡大防止の観点から書面会議での開催も含めて事業運営の円滑な推進に向けて、課題に対する審議・確認を行ってきました。
- ② 法人本部、機能体制を明確にし、「経理・総務・人事」「法制度改正・財務指標」「事故把握・リスクマネジメント」「職員管理・人事管理・職員育成」の本部組織体制を図り、各事業所への円滑な運営支援に努めました。

社会福祉法人長幼会 組織図



(2) 事業運営の透明性の向上に向けた取り組み

- ① 閲覧対象書類の拡大に伴い、情報公開の面から法人各事業の情報を迅速かつ円滑に発信できるようにハード・ソフトの両面から整備に努めてきました。
 - ・ 事業報告、事業計画、会計書類、現況報告、役員報酬基準など、公表に係るものについてコンプライアンスの面から速やかに対応するとともに、各種法改正の施行に合わせて関係諸規程の見直しを遅滞なく推進し、改訂を進めてきました。
 - ・ 情報公開を積極的に進めることから、法人ホームページ、採用ホームページなどのソフト面からの見直し、作成に向けたPC周辺機器の整備を図ってきました。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に端を発したニューノーマルとしての新たな生活様式に対する仕組みとしてICT化（情報通信技術）の導入について検討してきました。
 - ・ インターネットを活用した保護者への情報提供、PCを活用したリモート面接やオンライン研修等、環境整備に伴う機材の導入とセキュリティ対策の整備にも努めました。
 - ・ 広報誌の活用等に関しては必要に応じて都度対応してきました。
- ② 事業所の自己評価を進め、結果については、法人ホームページで公開してきました。また、保護者アンケート等も実施するなど、事業運営の透明性の向上に努めてきました。

(3) 財務規律・基盤の強化

社会法人会計基準に基づく会計処理はもとより、税理士法人(アイ・パートナーズ)との連携を図り各事業への経理支援を行ってきました。

- ・ 経理規程の遵守 ～ 適性かつ公正な出納管理の確保、会計処理に努めました。

- ・予算管理の徹底 ～ 月次の状況を踏まえ、補正予算の編成を行いました。

(4) 新たな事業の開拓に向けた取り組みの推進

法人の総合力を活かせる事業の創出に向け、機関会議における意見交換やプランを提示し、検討してきましたが、具体的な取り組みの推進までには至りませんでした。

(5) 人間力を高め、職員の資質向上・定着に向けた取り組み

職員一人ひとりが「法人の理念・方針のもと、豊かな保育を進められるようにする」「保育の仕事を通して子どもの成長を共に喜び合い、悩みを話合える職員環境づくりを進める」「社会福祉法人の職員としての自覚と力量を高める」ことを自己目標として人事評価制度の自己観察書に目標設定し、管理職が目標達成に向け助言・指導・評価をして、人材育成に取り組みました。今後、園内研修計画に基づき職員研修の充実を図り職員の人間力を高めるとともに、資質の向上に努めていきます。

① ホスピタリティマインドの醸成に向けた取り組み

法人の理念でもある「思いやり」の視点においた人間力向上研修を通して、「おもてなし」「気配り」「心遣い」のできる法人職員育成を目指し、ホスピタリティマインド「気持ちの良い挨拶・笑顔は無言のホスピタリティ・どうしたら喜んでもらえるか・困っている人を見逃さない」豊かな心を身に付けられるよう多面的な周知を行うことで子どもの関わり、保護者等の関わりに成果を上げています。

② メンター制度の導入の検討

新人研修の中で導入することができました。中間管理職(乳幼児主任)がコーディネーターを担当し、「気軽に相談できる職員」「職場の安心できる場所」を目的として推進してきました。今後、きめ細かなサポートやより良いアドバイスができるコーディネーター研修の充実を図り、メンター制度の高みを目指し、より良い職場環境の構築に努めていきます。

② 自己観察・観察指導記録に基づく人事評価の定着に向けた取り組みの推進

職員が自己育成の意識を持ち、自園の経営方針や年度目標・重点目標・担当業務目標を踏まえて年度スタート時に「自己目標」を設定し、目標達成に向けて資質の向上と自己育成を目的として導入3年目になり、評価者の園長と育成者職員との目標達成に向けた面接も強化し、「振り返り・改善・伸張」を丁寧に行い、制度に基づいた意識も高まり育成效果につながっています。

人事評価に繋げていくシステムの見通しが見え、評価要素、着眼点を職種・役割やキャリアステージに応じて求められるスキル・資質・能力の向上と能力開発、人材育成につなげる効果もできてきました。

④ やりがい、働きがいのある法人を目指す取り組み

法人の理念「職員は豊かな愛情をもって児童に接し、児童の最善の利益を尊重するための知識の習得と技術の向上に努めます」の趣旨や目的を研修して、法人職員としてのやりがいや保育士としてのやりがいと魅力「子どもの成長の支援からの喜び」「働く保護者の手助けからの感謝」が働きがいにつながっていく事の研修を通して取り組みに努めてきました。

キャリアパスに基づく職務・賃金処遇のあり方については、引き続き国の保育士等処遇改善等の

取り組みに基づき取り組んでいくこととします。

⑤ 福利厚生制度の充実

- ・職員の将来設計に向けた人事処遇制度の検討を進めてきました。
- ・保育士宿舍借上げ制度に伴う借り上げ社宅の適正運用を図り、入居基準の見直しを行い、適切に遂行しました。
- ・様々な保険会社と保障内容の比較を行い、A I G損害保険会社「業務災害総合保険」に加入し、役員の損害賠償責任も付加され、保障内容の充実と経費削減につなげることができました。
- ・法人独自の退職金制度については、引き続き検討していきます。
- ・余暇の有効活用に資する施設との法人契約を行ってきました。

⑥ 処遇改善等加算Ⅱ・職員処遇改善費の円滑な運営

子育て支援新制度の一環として、施設型給付における処遇改善に関わる加算が設定されています。その中では、「キャリアパス要件」を満たすことが必須であり、法人としてのキャリアパスイメージを作成し、職員の経験年数に応じ、保育士に求められる資質や役割を明確にし、職員が必要な研修へ参加しやすい環境作りに努めてきました。

また、さらなるステップアップにつながる研修体系と処遇を連動する仕組みを構築し、規程に基づき適切な処遇とそれに伴う人材育成に取り組みました。

Ⅱ 事業ならびにその運営状況

定款の定める法人事業目的達成のため、保育所並びに放課後キッズクラブを運営してきました。

令和3年度は、社会福祉法人長幼会として、設立20周年（平成12年10月6日設立）を踏まえた事業年度として、誰もが安心して心豊かに暮らせる新しい時代を創造することを目標に長幼会として「SDGs＝持続可能な開発目標」に取り組み、利用者や地域に信頼される地域の福祉拠点として活動を進めてきました、

しかし、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で対外活動が制限されるという状況下で、新型コロナウイルス感染症罹患者もあり、その結果、臨時休園を余儀なくされる施設もあり、対策に追われたことから子育て支援や地域への働きかけの面からは不十分な結果となりました。

このような中ではあっても、法人本部としての機能を強化し各事業への支援を行いつつガバナンスの強化とともに、次世代に向けた事業の要となる人材の育成に努めてきました。

令和3年6月の評議員選任・解任委員会及び現役員や評議員の任期満了に伴う各委員について、理事会・定時評議員会で選任を行ってきました。

法人の事業を遂行するための核になる職員については、慢性的な職員の不足がみられることから年度を通してハローワークへの求人募集はもとより、所轄庁が主催する保育士採用ブースへの参加や、求人媒体への積極的な掲載等を進め、職員採用に繋げてきました。

施設内整備としては、各園の経年劣化に伴う不具合が建物・設備において生じていることから安全面を優先し、修繕を行うとともに園庭遊具の見直し等を行ってきました。

【年間施設利用状況】

施設名	利用状況			
	定員	1日平均利用者数（人）	年間利用者数（人）	年間利用率（％）
すくすく保育園	60	49.0	13,713	81.6
千丸台保育園	100	66.7	17,143	66.7
横浜みなとみらい 保育園	120	94.2	26,661	78.5
玉川保育園	135	95.5	27,213	70.7
新井小学校放課後 キッズクラブ	103	25.6	7,496	24.8
計	518	331.0	92,226	---

☆年間保育日数は、保育園 293 日、キッズクラブ 293 日であったが、新型コロナウイルス罹患に伴う各園の臨時休園日数を差し引いた日数で計上

Ⅲ 理事・監事・評議員

令和3年度の理事（6名）、監事（2名）、評議員（7名）は次の通りです。

理 事 長 水野 恭一

業務執行理事 水野 尊仁

理 事 林 浩子 相原 陽子 木下 かおり 小林 純子

監 事 佐野 忠昭 太田 正行

評 議 員 高橋 今朝次 栗原 泰光 箕輪 高博 八木下 和雄

田中 千津子 澤 信一 田中 香南江

Ⅳ 理事会の開催状況

定款第5章に定める各条項に基づき、下記の理事会を開催しました。

(1) 第4回理事会 令和3年 3月30日（火） 於：都筑ハートフルステーション「会議室」

※理事会招集及び決議省略の手續きに基づく理事会

出席者数：（理事全員の同意・監事全員の異義なし）

理 事： 6名

監 事： 2名

法人職員： 2名

議 事： 第一号議案 令和2年度二次補正予算（案）に関する件

第二号議案 評議員選任・解任委員会委員の任期満了に伴う委員の確認に関する件

第三号議案 理事・監事及び評議員の任期満了に伴う対応に関する件

第四号議案 令和3年度事業計画（案）に関する件

第五号議案 令和3年度予算（案）に関する件

第六号議案 千丸台保育園ウッドデッキ拡張に関する件

第七号議案 令和2年度第4回評議員会の招集に関する件

その他（報告事項）

理事長・業務執行理事の業務施行状況について

第3回理事会議事録の確認

(2) 第1回理事会 令和3年 6月 3日(木) 於:都筑ハートフルステーション「会議室」

※理事会招集及び決議省略の手續きに基づく理事会

出席者数: (理事全員の同意・監事全員の異義なし)

理 事: 6名

監 事: 2名

法人職員: 2名

議 事: 第一号議案 令和2年度事業報告に関する件

第二号議案 令和2年度決算及び監事監査報告に関する件

第三号議案 長幼会役員の任期満了に伴う役員の選任に関する件

第四号議案 評議員選任・解任委員会報告に関する件

第五号議案 令和3年度定時評議員会の招集に関する件

その他(報告事項)

理事長・業務執行理事の職務執行状況報告について

第4回理事会議事録の確認について

(3) 新理事会(第1回) 令和3年 6月24日(木) 於:都筑ハートフルステーション「会議室」

出席者数: 8名

理 事: 6名

監 事: 2名

法人職員: 1名

議 事: 第一号議案 理事長の選定に関する件

第二号議案 業務執行理事の選定に関する件

第三号議案 業務災害総合保険補償内容の見直しに関する件

その他(報告事項)

理事長・業務執行理事の職務執行状況報告について

(4) 第2回理事会 令和3年11月16日(火) 於:都筑ハートフルステーション「会議室」

理 事: 6名

監 事: 2名

法人職員: 1名

議 事: 第一号議案 神奈川県最低賃金引上げに伴う時給改訂に関する件

第二号議案 役員報酬規程の見直し(案)に関する件

第三号議案 令和3年度補正予算(案)に関する件

第四号議案 玉川保育園大規模修繕計画(案)策定に関する件

第五号議案 令和3年度第1回評議員会の招集に関する件

その他(報告事項)

令和3年度一般指導監査結果の報告

令和3年度新理事会及び第1回理事会議事録の確認

理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

(5) 第3回理事会 令和4年 3月29日(火) 於:都筑ハートフルステーション「会議室」

理 事: 6名

監 事: 2名

法人職員: 1名

- 議 事： 第一号議案 委託業者の変更及び新規委託等に関する件
第二号議案 令和4年度事業計画（案）に関する件
第三号議案 令和4年度予算（案）に関する件
第四号議案 保育士等处遇改善臨時特例補助金取扱運営取扱細則制定に関する件
第五号議案 就業規則の一部改訂（案）に関する件
第六号議案 給与規程の一部改訂（案）に関する件
第七号議案 育児・介護休業等に関する規程の一部改訂（案）に関する件
第八号議案 個人情報取扱規程の一部改訂（案）に関する件
第九号議案 令和3年度第2回評議員会の招集に関する件
その他（報告事項） 評価結果を反映した処遇改善等加算Ⅰ・Ⅱの支払いについて
令和3年度第2回理事会議事録の確認
理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

V 評議員会の開催状況

定款第3章に定める各条項に基づき、下記の評議員会を開催しました。

- (1) 第3回評議員会 令和3年 4月 6日（火） 於：都筑ハートフルステーション「会議室」

※評議員会招集及び決議省略の手續きに基づく評議員会

出席者数：12名（評議員全員の同意・監事全員の異義なし）

評議員：7名

監事：2名

理事：2名（理事長・業務執行理事）

法人職員：1名

議 事： 評議員会の確認があったものとみなされた事項

第一号議案 令和2年度二次補正予算の承認に関する件

第二号議案 評議員選任・解任委員会委員の任期満了に伴う委員の承認に関する件

第三号議案 理事・監事及び評議員の任期満了に伴う対応に関する件

第四号議案 令和3年度事業計画の承認に関する件

第五号議案 令和3年度予算の承認に関する件

第六号議案 千丸台保育園ウッドデッキ拡張に関する件

その他（一般経過報告） 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

令和2年度第2回評議員会議事録の確認

- (2) 定時評議員会 令和3年 6月24日（木） 於：都筑ハートフルステーション「会議室」

※評議員会招集及び決議省略の手續きに基づく評議員会

出席者数：12名（評議員全員の同意・監事全員の異義なし）

評議員：7名

監事：2名

理事：2名（理事長・業務執行理事）

法人職員：1名

議 事： 評議員会の確認があったものとみなされた事項

- 第一号議案 令和2年度事業報告に関する件
- 第二号議案 令和2年度決算及び監事監査報告に関する件
- 第三号議案 長幼会役員の任期満了に伴う役員選任の承認に関する件
- 第四号議案 評議員の任期満了に伴う評議員選任に関する件
(評議員選任・解任委員会報告に基づく、評議員の確認と承認に関すること)

その他(一般経過報告) 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告
第3回評議員会議事録の確認

(3) 第1回評議員会 令和3年11月26日(金) 於: 都筑ハートフルステーション「会議室」

※評議員会招集及び決議省略の手續きに基づく評議員会

出席者数: 12名(評議員全員の同意・監事全員の異義なし)

評議員: 7名

監事: 2名

理事: 2名(理事長・業務執行理事)

法人職員: 1名

議事: 評議員会の確認があったものとみなされた事項

第一号議案 神奈川県最低賃金引き上げに伴う時給改訂の承認に関する件

第二号議案 役員報酬規程改訂の承認に関する件

第三号議案 令和3年度補正予算の承認に関する件

第四号議案 玉川保育園大規模修繕計画策定の承認に関する件

その他(一般経過報告)

令和3年度一般指導監査結果について

理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

定時評議員会議事録の確認について

(4) 第2回評議員会 令和4年4月8日(金) 於: 都筑ハートフルステーション「会議室」

出席者数: 12名

評議員: 7名

監事: 2名

理事: 2名(理事長・業務執行理事)

法人職員: 1名

議事: 第一号議案 委託業者の変更及び新規委託等の承認に関する件

第二号議案 令和4年度事業計画(案)の承認に関する件

第三号議案 令和4年度予算(案)の承認に関する件

第四号議案 保育士等処遇改善臨時特例補助金取扱運営細則制定の承認に関する件

第五号議案 就業規則の一部改訂(案)の承認に関する件

第六号議案 給与規程の一部改訂(案)の承認に関する件

第七号議案 育児・介護休業等に関する規程の一部改訂(案)の承認に関する件

第八号議案 個人情報保護規程の一部改訂(案)の承認に関する件

その他(一般経過報告)

評価結果を反映した処遇改善等加算Ⅰ・Ⅱの支払について

令和3年度第1回評議員会議事録の確認

理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

令和2年度第3回評議員会議事録の確認

VI 各種委員会

令和3年度事業計画を遂行するため、下記委員会を開催して円滑な事業運営に努めてきました。

なお、令和2年1月に発生した新型コロナウイルス感染症の感染収束が見えない中で、引き続き感染防止の観点から「3密」を防ぐために諸会議の開催自粛をしつつも、リモートを活用したWEB会議等、事業運営の遂行に支障をきたさないよう工夫し、必要な会議体に絞り開催してきました。

(1) 企画準備会

理事長の諮問機関として、日常的な課題はもとより、短期・中期に及ぶ課題の抽出や法改正に伴う諸規程類の制定・改正の検討等を進め、事業の円滑な遂行に資することを目的に、諸会議自粛の状況ではあったものの、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対応方針を順守し、書面開催も含めて開催してきました。整理した内容については、企画運営会議、園長会、理事会等に提起してきました。

(2) 企画運営会議

法人の理念・方針等基本的考えの共通理解を図り、管理者の意思統一を図る場として、法人の事業全般にわたる企画、立案、計画等基本的な事項について審議するとともに、理事会への提出議案や報告事項の確認の場として、毎月定例的に開催することを基本に書面開催も含めて開催してきました。

(3) 合同園長会

法人各事業所（四つの保育園）の円滑な運営及び各種の連携を図ることから、各事業所の課題、人材育成に向けた研修・人事評価の運用に向けた課題、企画、イベントなどを持ち寄り、より良い園運営・保育を目指すことから相互の保育所運営に反映する場として開催してきました。

(4) 合同主任会議

各園の保育に関する事項や行事・研修等の連絡調整を図るとともに、保育主任としての共通理解を踏まえる場として新型コロナ禍ではあったものの、リモートを活用したWEB開催も含め開催してきました。

(5) 合同看護師会

各園の感染症発生状況の把握、保健業務内容等の情報交換をはじめとし、園児、保護者、職員の健康促進のために保健的な見地からの援助・指導に反映することから開催してきました。また、日常から各施設との情報共有を密にし、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に努めてきました。

(6) 合同事務会議

各事業所における会計及び事務処理手続きの課題や法対応に絡む手続き等の共通理解を深め、会計処理や事務処理を円滑に進めるための場として開催してきました。

今年度は年末調整事務の内製化に向け、税理士法人「アイ・パートナーズ」の協力を得ながら各園での情報共有を図り、年末調整の処理を実施することができました。

(7) 合同栄養士会議

安全かつ衛生的な食事作りを基本とし、各園での取り組み情報を共有するとともに、一般指導監査で指摘された改善指導に対する各園の改善策について意見交換し、給食提供に反映してきました。

VII 一般経過報告

(1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴う対応について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に向け、国・所轄庁の通達に基づき法人・園として緊急時における保育園運営について、感染制御に伴う対応、保育園の持続開園等に向けた当面の対策を策定し、子どもの安全を第一に考え、利用者数に対応した職員シフトの作成、日々の柔軟な勤務体制等を図りつつ職員の協力を得る中で保育園を進めてきましたが、年度後半の感染拡大の余波を受け、臨時休園・一部保育による開園を余儀なくされることとなりました。

休 園

・すくすく保育園	通常保育日数	293 日	臨時休園日数	13 日
・千丸台保育園	通常保育日数	293 日	臨時休園日数	36 日
・横浜みなとみらい保育園	通常保育日数	293 日	臨時休園日数	10 日
・玉川保育園	通常保育日数	293 日	臨時休園日数	8 日

なお、新型コロナウイルスに罹患した者が出た場合の対応は、行政市のガイドラインに沿い、区役所・保健所との連携を図るなかで感染拡大の防止に努め、保育園の早期再開園に取り組んできました。

(2) 法人諸規程の見直し

①働き方改革の一環から労働法制の見直しが進められ、令和4年4月1日から改正施行される法に対応するため規程の見直しを行いました。また、次世代育成支援対策法に基づく女性活躍推進法の一般事業主行動計画について、検討を進めてきました。

見直しを実施し、改訂を行った規程は以下の通りです。

(就業規則、育児・介護休業等に関する規程、個人情報取扱規程)

②昇給における人事評価を反映すること及び最低賃金の引き上げに伴う時給改訂への対応から給与規程の改訂を行いました。

③令和4年2月より「保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の実施」に基づく賃金改善が実施されることから、新たに「保育士等処遇改善臨時特例交付金取扱運営細則」を制定しました。

(3) 令和3年度一般指導監査について

横浜市こども青少年局総務部監査課、川崎市こども未来局総務部による社会福祉法人長幼会が運営する保育園に対する令和3年度一般指導監査は下記日程で実施され、結果、文書指摘事項はありませんでした。なお、具体的な保育、給食、経理等の改善に向けた指導については、即対応できるものについては即実施、検討が必要な事項は各保育園の企画会議等で検討し、改善を図ってきました。

① 一般指導監査

・千丸台保育園	令和3年10月	1日(金)	9:30~12:00
・横浜みなとみらい保育園	令和3年10月	1日(金)	14:00~16:30
・すくすく保育園	令和3年10月	4日(月)	9:30~12:20
・長幼会 本部	令和3年10月	4日(月)	13:45~16:00
・玉川保育園	令和3年11月	4日(木)	9:00~12:00

② 新井小学校放課後キッズクラブ立ち入り調査

横浜市保土ヶ谷区子ども家庭支援課による新井小学校放課後キッズクラブに対する令和3年度立ち入り調査11月8日(月)に実施され、結果、運営に影響する指摘事項はありませんでした。

(4) 役員報酬規程の見直し

定款に定める内容と役員報酬規程の内容と齟齬があることから、役員報酬規程に見直しを図り、定款との整合を図ることとしました。

(5) 玉川保育園大規模修繕計画の策定

玉川保育園は築10年を経過し、建物の部分劣化が見られることから限定的な修繕を実施してきましたが、部分的な改修・修繕では対応できないものもあるとの判断から、建物診断を(株)紅梅組に依頼し、園舎を持続的に安心して使用するためには、劣化箇所対象に建物全般にわたる修繕が必要との結論を得ました。

今後の修繕に当たっては、川崎市との調整や施工監理会社、工事施工会社、修繕に向けた資金計画等、検討すべき内容も多く、令和5年度内の修繕工事を見据えて大規模修繕工事計画を策定することとしました。

(6) 神奈川県最低賃金の決定

2021年度神奈川県最低賃金の引上げ（10月1日実施予定）に伴う時給1040円に対し、検証を行い、時給を10円引き上げることとしました

【神奈川県最低賃金】

1,040円（1,012円）R3.10.01より適用（法人内最低賃金 1,040円）

※括弧内は令和2年度最低賃金

(7) 職員採用に向けた対応

①令和3年度第1回横浜市保育士就職面接ブースへの出展

第1回横浜市保育士就職・面接会に法人として、本部1名 園長1名で参加してきました。

日時：令和3年11月3日（水）13：00～16：00

場所：横浜産貿ホール「マリネリア」

*法人ブースに来訪した求職者は3名で、うち1名の横浜みなとみらい保育園への採用が決まりました。

②「保育士オンライン就職相談会 in 横浜」のブース出展（委託事業者 株式会社リンク「えんみつけ！」）

☆横浜市こども青少年局委託事業者(株)「えんみつけ」事務局が主催する就職相談会（9月12日）にオンラインを利用したブース出展に参加し、法人ブースに来訪した2名の園見学に繋がりました。

日時：令和3年9月12日（日）14：00～16：00

場所：すくすく保育園「事務室」 オンラインツール「Remo」使用

☆横浜市こども青少年局保育対策課が実施する令和4年度養成施設卒業予定者、潜在保育士を対象としたオンライン就職相談会（オンラインを利用したブース出展）に令和4年3月19日（土）参加してきました。

日時：令和4年3月19日（土）14：00～16：00

場所：すくすく保育園「事務室」 オンラインツール「Remo」使用

③求人紹介会社との契約

☆求人紹介サイトとの契約：現在契約中の求人紹介サイト「ジョブメドレー」及び(株)GUPPYに加え新たにバイトルPROと契約しました。これにより成功報酬型の人材紹介サイトは3社となり、WEBサイト上での法人の知名度を上げることで、スカウトの向上に繋がることが期待できます。

④LINE 公式アカウントの導入

☆LINE 公式アカウントの導入：専門学校生徒及一般求人に向けた、LINEを利用した求人情報の提供として、LINE 公式アカウントの審査を受け、法人としてLINE 公式アカウントを導入しました。

⑤保育士養成校が主催する企業説明会への参加

☆アルファ医療福祉専門学校が主催する企業説明会（8月10日（火））に出席し、保育学科60名の生徒を対象に、働くことの意味、法人が求めるホスピタリティマインド、思いやりについてプレゼンテーションを行いました。その後、1名から見学希望の要望がありました。

☆三幸学園「横浜こども専門学校」が主催するガイダンス（3月12日（土））に出席し、養成校生徒の動向や企業情報等について意見交換を行ってきました。

(8) 社会福祉法人長幼会 創立20周年記念行事の凍結について

創立20周年記念行事について今年度実施に向け準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から記念行事については凍結し、改めて創立25周年に含めて対応することとしました。

(9) 障害者雇用納付金について

障害者雇用については、（民間企業の障害者法定雇用率2.3%）「障害者雇用納付金制度」に基づき令和4年度の障害者雇用納付金の申告を4月20日に行い、雇用率を満たしていないことから5月15日に300,000円を納付しました。

(10) 委託業者の変更及び新規委託等の選定について

①産業医の委嘱

労働安全衛生法第13条に定める産業医の委嘱に関し、横浜医師会確認の下、社会福祉法人長幼会横浜みなとみらい保育園と産業医「横浜東口中村クリニック」との間に委託契約を締結し、産業医として委嘱することとしました。

②社会保険労務士の委嘱

大東商工会 辻社会保険労務士より1月末に業務委託解除の申出があり、新たに社会保険労務士法人「ユアサイド」と委託契約を締結しました。

(11) <はまぎん> コンビニ収納サービスの導入

一時保育事業の保護者負担金の現金取り扱いについて、横浜銀行が提供するコンビニ収納サービスを導入することにより、現金取り扱いがなくなることやコンビニでの振込が可能となる等、現金取り扱いの安全性と利用者の利便性が図れることから同サービスの導入について検討し、一時保育利用者の多い横浜みなとみらい保育園について、横浜銀行の審査・確認を得たことから令和4年5月より実施することとしました。

(12) 社会福祉法人向け会計ソフトの変更

現在使用しているサーヴ会計ソフトに度々不具合が生じることもあり、修正に伴う再現性の確認に時間を要することから会計ソフトの見直しを行い、新たに社会福祉法人会計としてMAN90「すずらん会計」ソフトを導入し、令和3年度決算処理から使用することとしました。



令和3年度 すくすく保育園 事業報告

定員60名 (在籍71名)

1 施設運営状況

平成13年の開園から20年超の間に、区内の保育園数の急増、出生児の減少、働き方改革に伴う保育ニーズの変化等、保育園を取り巻く環境が大きく様変わりしました。また、近年のコロナ禍での影響も大きく、0歳児から保育園を利用する家庭が減少し、園もその影響を大きく受け、厳しい状況の中での運営となりました。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みとして、国や市の子ども青少年局からの通知を基に、子ども・保護者・職員の命を守ることを核として、職員・保護者と連携を取りながら、法人・園として運営を行ってきました。日々生活していく中で、園関係者からPCR検査を受検の報告を聞くことが増え、都度、行政と連絡を取りながら、保護者・職員に不安を与えることが無いよう、発信してきました。その中で、8月と2月に園関係者から陽性者が出たことにより、区役所・横浜市子ども青少年局に報告するとともに、園内消毒を実施し、早期再開に向け休園・必要に応じて一部再開の措置を取り、環境を整えました。

令和3年度は、新たに副園長を配置し、園長・主任とは違う立場で新人職員への指導・環境設定・マニュアルの見直し等、常に職員全員に呼びかけ、個々の考えを出してもらい、取り入れながら園内研修や環境整備の充実を図ってきました。

2 利用者支援状況

【年間利用状況】 (各月月初人員)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	30	31	32	34	35	37	37	37	37	37	37	37	421	35.1
女児	32	32	32	32	33	33	33	34	34	34	34	34	397	33.1
計	62	63	64	66	68	70	70	71	71	71	71	71	818	68.2

【年間利用者状況推移】 (各年度3月1日)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成24年度	10	13	13	14	13	12	75
平成25年度	10	12	13	13	14	13	75
平成26年度	10	12	13	11	13	14	73
平成27年度	10	12	13	13	13	13	74
平成28年度	10	12	13	13	13	14	75
平成29年度	10	12	13	13	13	13	74
平成30年度	10	12	13	13	11	13	72
令和元年度	10	12	13	12	13	12	72
令和2年度	10	12	13	13	12	13	73
令和3年度	9	12	12	13	13	12	71

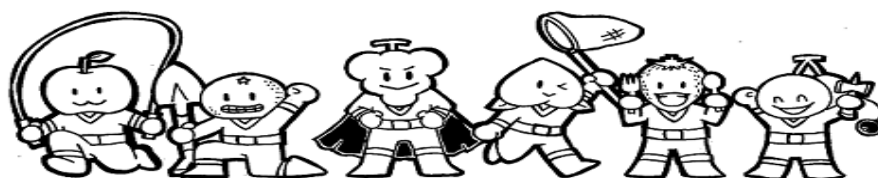
園の立地条件を利用し、園外保育・菜園活動・園の回りの生き物の飼育を通して四季の移り変わりを全身で感じたり、日々の保育の中で体験・発見・感動したことを受け止め、共有し保育に繋がってきました。

生き物については、新しい命との出会いを期待しつつ、成長の様子を子どもたちと一緒に共有し保育につなげています。



(卵からかえたヤマバト)

配慮・援助を要する子どもへの対応については、専門機関との連携をとりながら成長を援助するとともに、該当クラスに加配の職員を配置するなど安心して生活できる環境の整備に努め、保護者との信頼関係を築きながら、子どもたちに対する共通理解を深められるよう取り組みました。情報は職員会議、記録書で共有し、全員が同じ対応をしてきました。



(すくすく保育園クラスマスコット すくすくレンジャー)

3 職員の状況

職 名	令和3年4月1日 の職員数					年間退任・就任										令和4年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)						
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正 規 職 員	有期契約職員								正 規 職 員	有期契約職員				実 人 員 合 計	常 勤 換 算	
		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B			契約職員		非常勤A		非常勤B		就 任 計	退 任 計		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B	常 勤 換 算			
							就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任										就 任
園 長	1				1										1					1	1	
副園長	1				1										1					1	1	
保育士	18			4	22	3	2				1	1	4	3	16			4	2.3	20	18.3	
看護師	1				1										1					1	1	
栄養士	2				2										2					2	2	
調理員	2			3	5		1							1	1			3	0.9	4	1.9	
事務員	1				1										1					1	1	
保育補助			1	1	2					1				1				1	0.5	1	0.5	
用 務																				0	0	
嘱託医				2	2													2		2	0	
計	26	0	1	10	37	3	3	0	0	0	1	1	1	4	5	23	0	0	10	3.7	33	26.7

臨時職員の内、非常勤 A は正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤 B は正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

4 施設整備状況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、リモートでの研修が増えたこと、副園長の配置により事務所内のレイアウト変更が必要になったことから、使用の頻度の少ない事務室の洗面台・2階ホールの職員トイレを撤去し、リモート室と事務所のスペースを拡大しました。

- ・2階エアコン修理（令和2年8月11日）

5 年間行事報告

月 日	行事名	月 日	行事名
4月1日	入園式	11月11日	歯磨き指導（2歳児）
4月27日	子どもの日を祝う会	11月15日	焼き芋会
5月14日	お散歩遠足（幼児）	12月11日	発表会
5月31日	じゃがいも堀り（澤さんの畑）	12月15日	餅つき会
6月2日	歯磨き指導（幼児）	12月24日	お楽しみ会
6月3日	お祭りごっこ	1月14日	だんご作り・どんど焼き
6月17日	プール開き	1月20日	お店屋さんごっこ
7月7日	七夕会	1月28日	お別れ遠足（年長児）
7月16日	すくすくデイキャンプ（年長児）	2月10日	節分会
9月1日	総合防災訓練	2月26日	新入園児説明会（個別）
9月2日	プール納め	3月2日	バチ譲渡式
9月9日	敬老の日の集い	3月3日	ひな祭り会
10月9日	運動会	3月6日	和太鼓成果発表会（年長児）
10月12日	さつまいも堀り	3月12日	卒園式
10月22日	幼児園外保育	3月17日	幼児お別れ会
10月29日	なかよしパーティーごっこ	3月31日	進級式

6 健康管理

常勤の看護師を配置し、必要に応じて医療機関や関係機関と連絡を取り、子ども一人一人の発育発達に合わせ、安全に過ごすことができる環境作りを行いました。

- ・保健の年間計画を基に、子どもたちが健康な生活習慣を身につけ、体力づくりや自らの健康に関心を持って、病気の予防や体力増進に取り組めるよう、絵本や模型を使い日々の保育の中でわかりやすく指導してきました。（手洗い指導・咳エチケット等） また、年明けに年長児の午睡が無くなる時間を利用し、就学を意識し、保護者にも協力してもらいながら、6回に分けて保健指導を行ってきました。
- ・登園時の検温や視診、看護師がクラスを回り、連絡帳の確認とともに健康観察・午睡明け全園児の検温を行い必要に応じて保護者への連絡を行い、病気の早期発見に努めました。
- ・予防接種のすすめや区からの感染症情報の掲示等、保護者に情報発信を行ってきました。
- ・全園児を対象に独立行政法人日本スポーツ振興センターと災害共済給付契約を結び、園での病院受診の際に必要なに応じて手続きを行いました。

- ・事故対応マニュアル・感染症マニュアルを作成し、全職員が同じ対応をできるよう、職員会議・日々のミーティングで周知・演習を行いました。
- ・SIDS（乳幼児突然死症候群）の対策として、0歳児は5分、1歳児は10分ごとにブレスチェックを行いチェック表に記入し予防に努めました。

<保育室衛生管理>

- ・日に2回、看護師が園内に消毒を行い、集団感染の予防に努めました。
- ・手洗いの水道前やプールのシャワー場所にディスタンスシールを貼り、ひとりひとりの距離を保てるよう努めました。
- ・給食時にはテーブルにパーテーションを置き、飛沫予防に努めました。
- ・クローラ水を使用し、掃除やおもちゃの消毒を行いました。
- ・各保育室に加湿器と空気清浄機を設置し、集団感染の予防に努めました。
- ・玄関・保育室・ホールにアルコール手指消毒液を設置し、感染予防に努めました。
- ・各クラスに嘔吐処理セットを設置し、二次感染の防止に努めました

保健行事	実施日	対象年齢
内科健診（年2回）	9月2日・1月20日	全園児
歯科健診（年2回）	5月27日・11月25日	全園児
視聴覚検査（年1回）	1月13日	3歳児
尿検査（年1回）	5月18日	4・5歳児
身体測定（毎月1回）	毎月15日頃	全園児
爪検査（週1回）	毎週月曜日	全園児

<職員>

採用前健診	採用時	新採用職員
定期健康診断（年1回）	7月～8月	全職員
細菌検査（月1回）	毎月	全職員
ノロウイルス検査（月1回）	11月～3月	給食室
予防接種（年1回）	10月～	全職員
健康チェック（毎月）	出勤時（2月より検温実施）	全職員

7 食 事

月に1度、給食会議を行い喫食状況、献立内容、提供した食事の感想、反省、改善点等を栄養士・主任・クラス主任・園長が話し合い、よりおいしい給食の提供に取り組みました。

- ・栄養士・保育士が連携し、子どもたちに食品群や栄養バランスについてわかりやすく説明し、自分たちの体について関心を持てるような取り組みを行いました。
- ・食事摂取基準を活用し、薄味・和食中心の献立を取り入れ安全でおいしい給食の提供を行いました。
- ・主治医の指示書に基づき、アレルギー児（卵）への除去食の対応を行いました。
- ・予定献立表（離乳食・完了食・未満児食・幼児食・おやつ・アレルギー児食・補食・夕食）の

配布。また、補食・夕食については、家庭的な雰囲気の中で、楽しく・美味しく食べることができるよう取り組みました。

- ・離乳食は、保護者の方と連携を取りながら、移行表を基に発達に合わせて進めていきました。
- ・日々の離乳食・給食・おやつ・補食・夕食を給食室前のサンプルケースに一人分の量を展示し、園での食事量をわかりやすく伝えていきました。

＜給食室衛生管理＞

- ・衛生チェック票を作成し、日々衛生項目に沿っての確認作業を行いました。
- ・調理室、ワゴン、冷蔵庫等の消毒を行い衛生管理に努めました。
- ・食器類は洗浄後、熱風庫にて保管し衛生管理に努めました。
- ・検品として、原材料・調理済み食品は、14日間保存（15日目に破棄）を行いました。

＜施設衛生管理＞

- ・年に2回（春・秋）、害虫駆除を実施しました。

8 安全管理

- ・毎月1回（火災・地震・不審者・洪水等）色々な時間帯を想定し、抜き打ちで避難訓練実施。職員も交代で水消火器を使用しての消火訓練を行う中で、消火器の使い方を学びました。
- ・年1回（9月の総合防災訓練時）保護者に引き渡すことを想定し職員同士で引き渡し訓練を行いました。
- ・遊具は、遊ぶ前に点検を行い、安全確認を行いました。
- ・月1回、保育室・園庭・園舎周りの安全点検を行い、危険個所の確認し、不具合箇所については修理を行いました。
- ・防災設備点検の実施（年2回）、4月の点検の際には都筑消防署に書類を届出しました。特に問題はありませんでした。
- ・危機管理や災害時の連絡ツールとして、IP無線機を使用し、園だけでなく、法人内の各園とも連絡を取れるよう設定し、総合防災訓練時に活用しました。日々の保育では散歩や園外保育で活用しています。
- ・非常食糧の備蓄（全園児＋職員）×3食×（1日～3日）分を分散備蓄で確保しています。
- ・110番通報システムを導入し、何かあった時（不審者の侵入等）には防犯ブザーを押すことで直接警察に通報が行き、迅速に対応してもらえるようになっています。

9 特別保育の実施

＜一時保育事業＞

一時保育は、受け入れの体制は整えていましたが、コロナウイルス感染症感染拡大防止の関係もあり、今年度は緊急やリフレッシュでの利用が中心でした。

＜延長保育事業＞

- ・支給・認定区分に応じた保育時間内にお迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援を行うとともに、夕方の延長に関しては補食・夕食の対応を行いました。

＜障害児保育事業＞

- ・ 障害児認定の子どもについては、加配の職員を配置し、支援が必要な子どもについては、関係機関・保護者の方と連携を取りながら、他の子どもたちとの生活を通して、共に成長できるよう、保育支援を行いました。

＜療育相談＞

- ・ 春と秋の2回、北部療育センターと連携を図り、来園していただき、気になる子どもへの対応について理解を深め、職員会議で報告し、共通理解を図りました。

＜体操指導・年20回＞ ＜太鼓指導・年12回＞…3歳児～5歳児

＜えいご・年24回＞…2歳児～5歳児

- ・ 外部講師の指導については、コロナウイルス感染症感染拡大防止を踏まえ、講師の入室前の検温・手指消毒の実施、マスク着用での指導をお願いし、年間プログラムにそって幼児クラスが行いました。

＜地域活動推進事業＞

- ＊ 地域育児支援や異年齢児交流・実習生・中高生の保育体験受け入れは子どもの安全を守るため中止しました。
- ＊ 世代間交流（都筑ハートフルステーション・横浜はつらつ・横浜ゆうゆう）は、直接訪問することはできませんでしたが、敬老の日に子どもたちが制作したプレゼントを職員が届けに行きました。
- ＊ コロナウイルス感染症感染拡大防止についての横浜市からのガイドラインに従い、園庭開放・育児相談を行いました。

＜幼・保・小の連携＞

幼・保・小の連携では勝田小学校1年生や近隣保育園（やまた保育園・キッズフォレ）と顔を合わせることはできませんでしたが、手紙やビデオでのやり取りを通して交流を行いました。

10 保護者に向けて

コロナ禍ではありましたが、保護者に協力を求めながら、就労状況によっては保育を行い、保護者支援に努めました。

- ・ 年間行事は通常通りの開催はできませんでしたが、状況を見ながら、その時にできることを考え、保護者の方に参加していただき、子どもたちの姿を見ていただきました。
- ・ 各クラスの日々の子どもたちの姿や菜園活動の様子等を伝えるために、園の入り口に写真で掲示するなど、「見える化」を行うことで、園全体の様子が伝わるよう努めてきました。
- ・ ドキュメンテーションを取り入れ、日々のねらいや取り組みの様子を写真で保護者の方に伝え、コミュニケーションを広げてきました。
- ・ 給食のサンプルケース横に「お母さんたちのお悩み・つぶやき掲示板」を設け、保護者のコミュニケーションツールの一つとして活用しました。
- ・ 重要事項説明書について、前年度からの変更点について、説明文とともに保護者に配布し、署名捺印をいただきました。また、新入園児は入園説明を個別に行う中で説明を行い、署名捺印をいただき、割り印押印したのち保護者と園で卒園まで保管します。
- ・ 緊急時防災メールや掲示板の利用登録を保護者、職員にお願いし、毎月の避難訓練後に訓練の様子をテストメールとして発信し、既読確認を行い伝達漏れがないよう努めました。

- ・保護者アンケートを実施し、保育の質の向上・行事の見直し等に向け、保護者の意見を反映させ、すぐにできるものは都度、見直しが必要なものについては次年度に取り入れられるよう対応してきました。
- ・今年度の懇談会は、顔を合わせて行うことはできませんでしたが、書面にて伝えてきました。
- ・年1回の個人面談では、園や家庭での様子を伝え、子どもたちに対して同じ視点で関わる事ができるよう共通理解を図りました。
- ・保護者へのお知らせについて、連絡ノート・連絡帳・連絡ボードを利用し、園での様子やご家庭での様子を共有しながら、保護者との信頼関係を築いていけるよう取り組みました。
- ・保護者の方の不安や、ご意見等についても職員間で共有し、内容によって担任・主任・副園長園長が話し、早めの対応に心がけました。
- ・保護者の方の表情や態度、声のトーンなど、出来るだけ早くキャッチして、職員から声をかけコミュニケーションを取る中で、日常の保護者に対する支援に努めてきました。

＜毎月1日発行＞

園だより ・クラスだより ・保健だより ・給食だより

＜月末に発行＞

献立表（離乳食・完了食・未満児食・幼児食・アレルギー児食・おやつ・補食・夕食）

1 1 職員・園務

- ・就学する小学校と連絡を取り、子どもたちの様子を伝えて、安心して就学出来るよう、連携を図ってきました。
- ・横浜市の一般指導監査を受け、より良い保育のための改善点については、早急に対応しました。
- ・職員の処遇改善等加算Ⅰ・Ⅱ、職員処遇改善費、保育士等処遇改善臨時特例交付金の計画書の届け出を行い、職員対して賃金の改善を図るとともに、処遇改善等加算Ⅱについてはキャリアアップ研修への参加に努めました。
- ・育休 3名（1名…5月、1名…9月より復帰） 育児短時間勤務 2名

＜その他＞

- ・業務災害総合保険（AIG）引き続き加入し、職員の負担軽減に努めました。
- ・福祉医療機構退職金制度・横浜市勤労者福祉共済（はまフレンド）に加入し、福利厚生を強めてきました。

1 2 令和3年度研修内容

参加した研修については、会議で 報告し、日々の保育の中に取り入れ活かしてきました。
キャリアアップ研修については、対象職員を中心に経験年数等を含め、研修を受講してきましたが、受講後、職員会議で報告し、共有することはできませんでしたが、研修内容を保育の中で実践すること、そこから出てくる課題まで導き出すことはできず、次年度も引き続き取り組んでいきます。

【令和3年度一般研修】

日 時	場 所	内 容	主 催	人 数
9月3日	Z O O M	わらべうた	都筑区子ども家庭支援課	1名
10月15日	仲町台地区センター	要録研修19	都筑区子ども家庭支援課	1名

【令和3年度キャリアアップ研修】

日 時	場 所	内 容	主 催	人 数
6月2日	ZOOM	保健衛生・安全対策	横浜市社会福祉協議会	1名
6月24日	ZOOM	乳児保育	非営利団体 コドモノミカタ	1名
7月～12月	ZOOM	障害児保育	チャイルドフットラボ	4名
9月5日	ウイリング横浜	マネジメント	日本保育チーム マネジメント協会	1名
10月5日	ZOOM	乳児保育	横浜女子短期大学保育センター	1名
10月5日	ZOOM	マネジメント	横浜市子ども青少年局	2名
11月1日	ZOOM	保護者支援	保育のデザインアドバンス	2名
11月16日	ZOOM・横浜女子短期大学	乳児保育	横浜女子短期大学保育センター	2名
11月26日	ZOOM	食育・アレルギー対策	保育のデザインアドバンス	1名
12月1日	ZOOM	保護者支援	ポピンズ	1名
12月1日	ZOOM	乳児保育	ポピンズ	1名
12月7日	ZOOM	保健衛生・安全対策	横浜市子ども青少年局	1名
12月14日	ZOOM・横浜女子短期大学	保育実践	横浜女子短期大学保育センター	1名
12月22日	ZOOM	保健衛生・安全対策	ポピンズ	1名
1月17日	ZOOM	主任者研修	横浜女子短期大学保育センター	1名
1月18日	ZOOM	中堅保育士研修	横浜女子短期大学保育センター	1名
1月24日	ハウススクエア横浜 ハウススクエアホール	保育実践	ポピンズ	2名
2月9日	ZOOM	マネジメント	保育のデザインアドバンス	1名
2月21日	ZOOM	食育・アレルギー対策	横浜女子短期大学保育センター	2名

【園主導園内研修】

日 時	場 所	内 容	主 催	人 数
8月～10月	各自で視聴	りんごの木夏季セミナー	りんごの木	22名
8月	休園期間中に家庭で実施	よこはま☆頬育・教育宣言	横浜市子ども青少年局	22名

【令和3年度一般研修内容】

日 時	場 所	内 容	主 催	人 数
4月1日	都筑ハートフルステーション会議室	新人研修（入職者）	法人	3名



令和3年度 千丸台保育園 事業報告

定員100名 （在籍 99名）

1 施設運営状況

今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、開園してから初めて臨時休園となる期間がありました。昨年度に引き続き、安全な保育が提供できるよう反省を活かしながら改善してきた部分やコロナ禍で学んだこと、活かして日々の保育に取り組んできました。臨時休園の際は保護者の方が不安にならないよう、こまめに園メールなどで状況を伝え丁寧な対応を心がけました。また一部保育がなるべく早く再開できるように保育室・玩具の消毒作業を保健所の指導の元、的確にできるように努力しました。

4月1日のスタート時点で0歳児が定員外を含め11名の定員いっぱいの入所となり、乳児クラスが空きのない状況で始まりました。また個別に支援が必要なお子さんのための障害児特別加算もあり、安定した運営をする事ができました。補助金としては新型コロナウイルスの影響で休園になった際、早期に安心して再開できるように『休園施設再開補助』の申請をし、消毒用消耗品や感染対策に必要な物品を購入する事ができました。

10月1日には『横浜市一般指導監査(施設)』が行われました。大きな指摘事項はありませんでしたが、さらに保育がより良いものになるようアドバイスをいただきました。内容を職員と共有し、一人ひとりが保育の質の向上を意識して保育に取り組みました。

2 利用者支援状況

【年間利用状況】（各月月初人員）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	54	54	54	55	55	55	55	55	55	55	55	55	657	54.8
女児	43	42	42	42	42	42	42	42	42	43	43	44	509	42.4
計	97	96	96	97	97	97	97	97	97	98	98	99	1,166	97.2

【年間利用者状況推移】（各年度3月1日）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成24年度	10	13	17	17	19	21	97
平成25年度	11	13	17	17	18	19	95
平成26年度	11	13	17	17	19	17	94
平成27年度	10	13	17	16	20	19	95
平成28年度	11	14	18	20	21	21	105
平成29年度	11	15	17	19	18	20	100
平成30年度	10	16	18	17	20	20	101
令和元年度	11	15	18	18	17	18	97
令和2年度	11	15	17	17	20	17	97
令和3年度	11	15	18	17	17	21	99

4月1日より乳児クラスは空きのない状態で保育が始まりました。幼児クラスは数名の空きはあるものの年度末には、数名入所が決まり最終的には99名の在籍になりました。

コロナ禍での保育が続いた中ではありますが、保育内容や行事に関しては、子どもたちに経験し、成長して欲しいと考えているので、どのような工夫をする事で安心して行う事ができるかを職員で話し合いをしながら決める事ができました。『運動会』『お楽しみ会』など保護者観覧の大きな行事は幼児のみの参加でクラスごと入れ替えをして行いましたが、日々の練習を重ねた子どもたちの成長や頑張りをお伝えする事ができた事と子どもたちが達成感を感じ、楽しめた事が一番でした。乳児クラスは普段の保育や運動会ごっこなどを動画撮影し、記録したものを『KITS おうちえん』という動画配信システムにてご家庭で視聴できるようにしました。普段の保育をご家庭で見て成長を感じていただける工夫ができました。



第17回 運動会



おたのしみ会

また千丸台保育園の特色として自然を通しての経験を大切にしており、4月には新井町公園で『お茶摘み』体験をさせていただきました。茶樹の会の皆さんに茶葉の摘み方を教えていただき、園に戻って摘んだ茶葉のお茶を飲みました。またダッシュ畑で収穫したズッキーニは食育に繋げ、ホットプレートで焼いておいしくいただきました。7・8月は夏ならではの遊び(水遊び・どろんこ遊び)を園庭で行い、密を避け熱中症に気を付けながら行う事ができました。

行事など日程通りにできない事も多々ありましたが、延期したり内容を変更したり、工夫をして子どもたちの経験に繋げる事ができました。

例年、『卒園式』は平日に行い、全園児で送りお祝いしていましたが、臨時休園の関係で開園してから初めて祝日に行いました。全園児でお送りする事はできませんでしたが、職員が歌でお送りし、卒園児も立派に証書を受け取っていました。



『お茶摘み』



食育 『ズッキーニ』と『いちごジャム作り』





『水遊び』

3 職員の状況

今年度も保育体制は変わらず、ゆとりある保育を展開する事ができました。また短期大学保育課からアルバイトで来ていた学生の採用ができ、若い世代が仲間入りしました。経験ある職員から丁寧に保育指導し、面談を定期的に行い、悩みや聞きたいことなど個別に話しをする時間を設け、コミュニケーションをとりながら日々の保育をすすめました。

職員一人ひとりが子どもたちの為に意見を出し合い、会議等で共通の認識を持ち、情報共有が十分にできるように工夫しました。フリー保育士はクラスの様子を見ながら応援に入ったり行事の準備を進めたり、担任だけではなく職員全員で保育を支える事ができました。職員同士が互いに声を掛け合い、いい関係が出来つつあり、一体感が芽生えた事がうれしく感じました。

職 名	令和3年4月1日 の職員数					年間退任・就任										令和4年4月1日の職員数 （常勤換算は3月分）						
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正 規 職 員		有期契約職員								正 規 職 員	有期契約職員				実 人 員 合 計	常 勤 換 算
		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B				契約職員		非常勤A		非常勤B		就 任 計	退 任 計		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B	常 勤 換 算		
						就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任									
園 長	1				1											1					1	1
副園長																1					1	1
保育士	21			15	36	1	1						1	1	2	21			14	7.2	35	28.2
看護師	1				1											1					1	1
栄養士	2				2											2					2	2
調理員	1			3	4									0	0	1			3	1.6	4	2.6
事務員	1				1											1					1	1
保育補助				2	2														2	1.1	2	1.1
用 務																					0	0
嘱託医				2	2														2		2	0
計	27	0	0	22	49	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2	28	0	0	21	9.9	49	37.9

※ 1) 有期契約職員の内、非常勤Aは正規職員と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員

4 施設整備状況

令和3年度の春、0歳児(ひよこ組)の入り口テラスの拡大工事を行いました。既存のスペースでは狭く、遊ぶ場所としては危険があったため水遊びまでの時期に合わせて工事を行いました。

子どもたちがバギーに乗ったまま出入りする事ができ、水遊び等楽しめる空間をして活用する事ができました。



0歳児ウッドデッキ

広々として安全なスペースとして活躍中。

今年度より新たに防災担当の職員を決め、いつ起こるかわからない災害に備えるため準備をしっかりとしていくという意図で始めました。防災備品については、基本人数×3日分の食料を準備できるように非常食の他、給食室で乾麺や缶詰をローリングストックとして準備しました。また、おむつや衛生用品も新しく購入したり防災倉庫に保管してあるものを確認しました。

横浜市からの施設強化推進費の補助金を利用し、発電機を購入したためいざという時に使い方がわかるように使い方研修を行い、取り組んでいます。

5 年間行事報告

4. 1 入園式・進級式	11. 5 人形劇
5.26 さつまいも苗植え	11.11 焼き芋会
6.24 じゃがいもほり	12.16 歯科健診(2回目)
6.10 歯科健診(1回目)	12.22 おもちつき
7. 7 セタの会	12.24 クリスマス会
7.29 夏祭り	1.21 お正月遊びの会
8.24 内科健診(1回目)	1.27 内科健診(2回目)
9. 8 大根種まき	2. 9 節分の会
9.10 水遊び終了	3. 1 お別れ遠足(幼児)
10. 9 第17回 運動会	3. 2 ジャガイモ種芋植え
10.12 内科健診	3. 8 卒園遠足(5歳児)
10.21 園外保育	3.11 ひなまつり
10.28 さつまいもほり	3.21 第17回 卒園式
10.29 チャレンジわくわく会	3.30 お花見会食
10.29 ハロウィン	大きくなったねの会
	3.31 進級式

*誕生会 毎月、月末にクラスで行う。

*体操教室(幼児) 月2回第2・4金曜日

*リズム遊び(幼児)週1回…今年度は異年齢ではなくクラス単位で行いました。

*布団乾燥 2ヶ月に1回(奇数月)の土曜日に行いました。

*害虫駆除 年2回…10月2日(土)・3月2日(土)に行いました。

*個人面談 希望する家庭のみ換気をしながらプレイルームで行いました。

*懇談会については、コロナ禍の為、大勢で集まる事は控えました。書面にて行い、ご家庭に手紙を配布しました。

6 健康管理

今年度も子どもたちの健康・安全を一番に考え、看護師と協力して衛生管理に努めました。また保健所とも連携をし、消毒についてのアドバイスをいただいたり必要事項に関しては報告したり連絡を密にしました。

保護者の方にも『保健だより』を通じて健康に関するお知らせや情報をお伝えし、特に感染症についても園内で発生しているものを伝え注意喚起しました。

幼児クラスの児には、マスク着用をお願いをし、夏の暑い日などは熱中症に注意しながら適宜外して状況を見ながら対応しました。看護師による保健指導で『手洗い・手指消毒の仕方』を実践で行い、繰り返し指導していく事で子どもたちも手指消毒やマスク着用が習慣となり、自分たちで気を付けて行うようになってきました。また『手洗いチェッカー』による洗い残し確認も行いました。

◎今年度、園児の健診・検査は下記の通りです。

- ・内科健診：年2回…8月24日・1月27日
- ・歯科健診：年2回…6月10日・12月16日
- ・視聴覚検査：対象3歳児…10月6日～8日
- ・尿検査：対象4・5歳児・年1回 1次回収6月9日・2次回収6月14日
- ・全園児対象に身体測定(月1回)、爪検査・頭髪検査を(毎週1回月曜日・頭じらみの予防)

職員は定期診断(年1回)及び全職員の細菌検査(毎月)・給食室職員は2回(6月～9月…食中毒流行の季節)(11月～3月…ノロウィルス検査をランダムで2名ずつ)を実施し、また毎日『健康チェック表』に体温・手洗いの有無・体調を記入し、健康管理に努めました。

感染症予防として、職員は不織布マスクを2重にして食事や休憩でマスクを外す際は他の人との距離を保ち、黙食を心がけました。



保健指導 『手洗いの仕方』



『手洗いチェッカー』

7 食事

安全でおいしい給食を目指し、いろいろな食材・味付けのメニューを準備し、栄養士が1か月2サイクルの献立を作成しました。1サイクルが終わった時点で子どもたちの食べ具合などから反省点を挙げ、会議を行いました。次の2サイクル目の改善点を話し合い、よりよい献立作成ができるように工夫しました。少しずつ残量は減り、苦手な食材も少し食べてみる気持ちも育っています。

* 離乳食は『チェック食材表』を基に保護者の方・担任と話しをしながら無理なくすすめました。

- * 暦に合わせて、行事食を取り入れ食事の楽しさを伝えてきました。
- * 「アレルギー疾患生活管理指導表」の提出に基づき、アレルギー食の対応をしてきました。
- * 保育時間に応じて補食（18：30以降の迎え）・夕食（19：00以降の迎え）の対応をしています。
今年度もコロナ禍の為、補食中心で利用されていました。
- * 当日の給食(離乳食・昼食・おやつ・補食)を事務所園庭側のサンプルケースに掲示しています。



行事食 節分の『鬼ピラフ』



『給食室手作りのお弁当』

8 衛生管理

コロナウイルス感染症の影響を受け、初めて臨時休園になった際にコロナに対する不安もあり、保護者の方の安心のためにも園舎・保育室の消毒を業者に依頼しました。その後は保健所の指導をいただきながら、確実に効果が期待できる方法を職員で行いました。



職員による保育室の消毒

しっかりと防護し、次亜塩素酸ナトリウムで行いました。

衛生面では消毒・換気に気を配り清潔な保育室を保つよう努力しました。アルコール・次亜塩素酸ナトリウムを使用し、おもちゃの消毒や扉の取手などこまめに行いました。

また横浜市から補助金をいただくことで十分な消毒に必要な物品を準備する事ができました。

- * 全職員、保育中は不織布マスクをしっかりと、食事や休憩中にマスクを外す際は他の人との距離をとり、黙食をする事で感染リスクをなくすよう努めました。



9. 安全管理

- * 防災訓練：毎月1回避難訓練(地震・火災・防犯・水害・停電)、消火訓練、スミライト訓練、通報訓練を実施しました。抜き打ち訓練も行っており、災害時に戸惑わないよう子どもたちの安心・安全のため適切な準備をしました。また消防署の方に実際の避難訓練を見て、指導していただき消防車の見学をしました。

また『紙芝居』を教材として使用し、子どもたちにも災害についての教育をしてきました。

- * 毎月『安全点検表』で保育室・園庭の危険箇所を点検（目視・打音・振動・負荷）し、不具合のあった場合は修理して安全に過ごせるように配慮しました。
- * 毎月『事故チェックリスト』の安全項目を担任同士で確認、話し合い危機管理意識を持つように心がけました。

10 特別保育の実施

〈地域交流〉

園庭開放

コロナ禍でも園庭開放は感染症対策をしながら行ってきました。地域の家庭でも慎重になっており、来園する方は少なかった1年でした。

郵便局

千丸台郵便局に子育てに関する情報を掲示し、地域の子育て世代に遊びや公園の紹介をし、援助する事ができました。また育児講座『ベビーマッサージ』を計画していましたが、コロナウィルスの感染状況でまん延防止重点措置が発令となっており、行う事が出来ませんでした。

〈一時保育〉

非定型(就労)のご家庭で主に1歳・2歳児の利用がありましたが、前年度よりは利用人数が減少しました。

〈体操指導〉

幼児クラスを対象に月2回、スキルアップスポーツクラブのインストラクターによる指導がありました。子どもたちは指導ごとに楽しみ、興味を持って参加していました。



11 保護者に向けて

今年度も『懇談会』を予定していましたがコロナ禍の為、クラスで集まる事は控え、書面でお伝えをしました。信頼関係を築くために送迎時に園での様子を伝え、丁寧に対応するように心がけました。またコロナなどの情報は素早く、かつ正確に伝えるよう努力しました。

コロナ禍の為、送迎の際保護者の方は園舎内には入らず、保育室入り口でお子さんの受け渡しを行いました。その為、掲示板や動画で園の様子をお伝えするようにし、子どもたちの成長を感じていただけて共有する事ができました。

12 職員・園務

横浜市一般指導監査を受け、新たに改善していく部分や良い面は引き続き取り組んでいく事ができました。職員で意見を出し合い、皆で子どもたちの成長を願って保育内容を考え、取り組む事ができました。

経験豊かな職員が多くいるので、今後、若手職員の指導を重点的に行える体制を考えていく事が大切であると感じました。今年度、面談を通して職員の気持ちを引き出したり考え方を伝えたりしてきましたが、今後も必要な事なので引き続き取り組んでいきたい内容です。

13 令和3年度研修内容

月 日	内 容	主 催	人 数
5月25日(水)	4歳児療育(OT/PT)	西部養育センター	1名
6月30日(水)	横浜市西部地域療育センター 『オープンディ』	西部療育センター	1名 1名
6月9日(水) AM	普通救命救急法	防災センター	1名
6月9日(水) PM	普通救命救急法	防災センター	1名
9月7日(火)	食物アレルギー研修(オンライン)	横浜市	1名
10月14・15・20・21日	乳児食講習(リモート)	横浜市	4名
9月15日	今こそ聞きたい!SDG'sの基礎	ウィリング	1名
9月17日	子どもの感染所講座	ウィリング	1名
11月24日	HACCP(ZOOM)	ホシザキ	1名
11月25日・12月 7日・1月19日	キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策)	横浜市	1名
11月30日	障害児保育研修(基礎)(ZOOM)	3区合同	3名
12月1日	子どもの食物アレルギーとアトピー性皮膚炎	ウィリング	1名
12月13日	嘔吐処理法	園内研修	1名
1月26～28日	キャリアアップ研修(ZOOM) (マネジメント)	日本保育協会 横浜支部	1名
2月14日	衛生管理講習会	横浜市	1名
2月18日	SDG'sセミナー	EN-TRY	1名

副主任・専門リーダー・職務別分野リーダーは、自身の保育資質向上や指導者として人材育成をしていく立場からキャリアアップ研修を受講しています。

今年度はコロナ禍の為ZOOMでの研修が多く、園内で受講できた為昨年度よりたくさんの職員が研修を受講する事ができました。研修を受ける事により自分の保育に活かせるよう報告書を提出し実践しています。



令和3年度 横浜みなとみらい保育園 事業報告

定員120名 (在籍129名)



1 施設運営状況

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い令和2年度以上に制限のかかる保育が続きました。子どもたちが楽しみにしている行事も縮小や中止となり、保護者の参観・参加の行事も最小限にとどめざるを得ない状況でした。また、8月の臨時休園をかわきりに計4回の臨時休園や一部再開保育も経験し、保護者の方にとっても不安な一年を過ごしました。

【延長保育利用者状況推移】

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
平成28年度	738	768	851	720	691	812	764	857	831	846	772	827	9,477	790
平成29年度	798	838	1,045	983	881	931	992	911	939	859	911	997	11,085	924
平成30年度	814	1,137	1,177	1,270	1,080	1,071	1,331	1,301	1,147	984	1,262	1,368	13,942	1,162
令和元年度	973	973	998	1,064	977	1,059	1,157	1,092	1,071	983	959	970	12,276	1,023
令和2年度	424	125	483	597	534	612	592	549	531	496	478	718	6,139	512
令和3年度	490	517	617	483	256	506	550	522	490	398	290	415	5,534	461

【年間利用状況】（各月月初人員）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	756	63.0
女児	68	68	68	70	70	70	70	70	70	69	69	66	828	69.0
計	131	131	131	133	133	133	133	133	133	132	132	129	1584	132.0

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成24年度	20	22	23	23	23	23	134
平成25年度	20	22	23	23	23	23	134
平成26年度	20	22	23	23	23	22	133
平成27年度	20	22	23	23	22	23	133
平成28年度	20	22	23	23	20	22	130
平成29年度	20	22	23	22	23	24	134
平成30年度	20	22	23	23	22	24	134
令和元年度	20	22	23	19	23	23	130
令和2年度	20	22	23	23	22	22	132
令和3年度	19	21	23	23	22	21	129

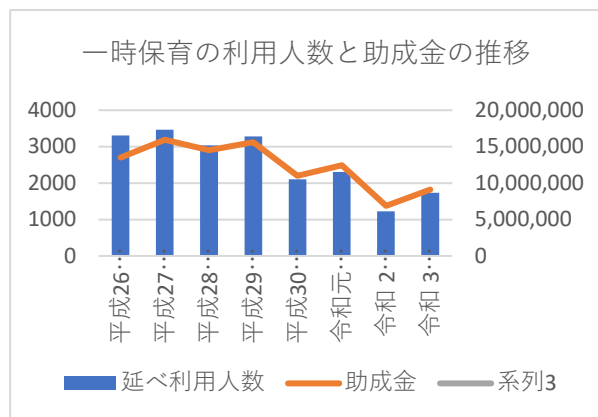


（保育園が入居している横浜ファーストブレスビル外観）

また、一時保育は一部再開保育時も極力受け入れに努めました。昨年度よりは若干利用者は増えてきたので、今後も感染対策に努め、できる限り受け入れる体制を作っていきます。

【一時保育利用者・助成額推移】

年 度	延べ利用 児童数（人）	助成額（円）
平成26年度	3,309	13,491,705
平成27年度	3,467	15,945,145
平成28年度	3,036	14,510,040
平成29年度	3,285	15,632,460
平成30年度	2,104	11,015,260
令和元年度	2,309	12,472,160
令和2年度	1,222	6,876,180
令和3年度	1,734	9,122,840



昨年同様、近隣の中学生、高校生の保育体験も中止になり、地域との関わりにおいても、公私立保育園交流、幼保小交流、町内会行事への参加、体験保育、育児講座等全てが中止となりましたが、西区第5地区では園長が地域の方の「リモート子育て相談」をzoomで開催し、保育士は保育内容の可視化について意見交換や各園の取り組みについて話し合いに参加しました。園庭開放も年度の前半は数組の親子が利用しましたが、感染状況の悪化に伴い利用者はいませんでした。

また、総務省消防庁消防団協力事業所として西消防署で行われた表示証交付式参加及び消防団への加入促進キャンペーン（企業編）の協力依頼を受け、撮影やインタビューに参加しました。



職員の研修もほぼリモート研修でしたが、回を重ねるごとにリモート研修にも慣れ、グループディスカッション等でも積極的に参加することができていました。

また、研修で得た知識を園内で伝え合うことで、園全体の資質の向上に努めました。

保育園の自己評価を行う前に、内容の理解を深めることで評価UPにつなげる為に評価の視点について知らせていくことに努め、小グループに分かれグループディスカッションし、数日間で評価をまとめてもらいました。若干評価が上がった部分もありましたが、全職員が同じように理解することの難しさも実感しました。



保護者の方には、保護者アンケートの結果から課題を見つけ保育の質の改善につなげるように努めました。

2 利用者支援状況

マスクやパーティションを使用しながらの生活が余儀なくされましたが、「思いやりのあるたくましい子の育成」を保育目標に、身体を使った遊びを通しての体力作り体育指導、2歳児から年長児の英語指導など様々な活動は従来通り実施し、一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、仲間と育ち合えるよう努めました。

また、「自発性・知的好奇心」「優しさ」を育てるために、大人が先回りしすぎず、見守ることを職員間で意識統一していくと共に懇談会等の機会を通して保護者にも伝えていきました。

グループでの話し合いを通して自分たちで作り上げる経験を意識して取り入れていく中で、子どもたちの達成感や自信につなげていきました。

また、配慮・援助を要する子どもたちに関しては中部・東部療育センターと民間の支援施設を併用する家庭も増え園での様子を第三者の目で見えていただき家庭・保育園・支援施設で情報共有しながら、子どもたちの支援に努めてきました。

運動会は年長児のみの開催とし、園庭で開催しました。生活発表会は幼児のみの開催で完全入れ替え制にして開催しました。



3時間延長保育の実施に伴い補食・夕食提供は従来通り対応できる体制を作っていましたが、保護者の働き方も大きく変化し、延長保育の利用者が減ったことで補食・夕食の利用者も少ない状況でした。利用者は少なくなったからこそ、延長保育を利用する子がゆったりと過ごせる環境作りや保護者との連携に配慮しました。

職員間では、マニュアルの見直しや連絡事項の徹底を行うとともに、看護師中心に日々の衛生管理にも十分気を配り、保育が継続できるように努めました。

保育士養成校の実習生に関してはコロナ禍においても積極的に受け入れをし、保育士の育成にも努めました。

3 職員の状況

職 名	令和３年４月１日 の職員数					年間退任・就任										令和４年４月１日の職員数 （常勤換算は３月分）						
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正 規 職 員	有期契約職員								正 規 職 員	有期契約職員				実 人 員 合 計	常 勤 換 算	
		契 約 職 員	非 常 勤 Ａ	非 常 勤 Ｂ			契約職員		非常勤Ａ		非常勤Ｂ		就 任 計	退 任 計		契 約 職 員	非 常 勤 Ａ	非 常 勤 Ｂ	常 勤 換 算			
							就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任										就 任
園 長	1				1											1					1	1.0
副園長	1				1											1					1	1.0
保育士	29		3	7	39	3	3							3	3	32		4	7	2.6	43	38.6
看護師	2				2		1								1	1					1	1.0
栄養士	2				2		1								1	4					4	4.0
調理員	4			1	5		1								1	2			1	0.4	3	2.4
事務員	1				1											1					1	1.0
保育補助				5	5								2		2				3	1.4	3	1.4
嘱託医				2	2														3		3	
計	40	0	3	13	56	3	6	0	0	0	0	0	2	3	8	42	0	4	11	4.4	57	50.4

* 非常勤職員の内非常勤 Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇入れられた時間給職員、
非常勤B は正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇入れられた時間給職員です。

4 施設整備状況

- ・階下の店舗への水漏れが発生しました。原因は給湯器と給湯器専用配管の経年劣化によるもので、応急処置はしましたが、修繕ではなく交換できるよう横浜市と調整をしています。
- ・ホール手洗い場の蛇口を衛生面と水道代の節約を目的とし、自動水栓へ交換工事を行いました。開園し14年が経ち、園庭遊具をはじめ、設備等に経年劣化による不具合が出てきていることから修繕計画を立て計画的に修繕を行い、子どもたちが安全に過ごせる環境づくりに努めてきました。

5 年間行事報告

月 日	行事名	月 日	行事名
4月1日	入園式	10月9日	ミニ運動会（5歳児のみ園庭にて開催）
4月23日	子どもの日を祝う会	10月22日	秋の園外保育（幼児）
	誕生会（毎月）	10月29日	わいわい仮装パーティー
	避難訓練（毎月）	※	保育参観週間（全クラス） 中止
	懇談会（各クラス）	11月7日	西区民祭り（園児参加は取りやめ）
※	おはなし会（2歳児～5歳児（月1回）	11月11日	2歳児と遊ぼう会（地域交流保育） 中止
※	体育指導（幼児 月2回）	12月14日	生活発表会（幼児3クラスのみ）
※	英語指導（2～5歳児 月1回）	12月17日	もちつき会
5月14日	春の園外保育（幼児）	12月24日	お楽しみ会
5月18日	開園記念日（14周年）		手洗い指導（3～5歳児）
5月28日	MM祭り	1月7日	お正月遊びの会
※	園児内科健診（年2回）	1月15日	繭玉団子作り（2～5歳児）
※	尿検査（3・4・5歳児）	1月21日	5歳児懇談会
6月4日	プール開き	※	おやつ試食会は中止
6月10日	歯科健診（全園児 年2回）	2月3日	節分会
※	保育参観・試食会（各クラス） 中止	2月7日	制作遊びの会
※	歯磨き指導（3～5歳児） 中止	中止	懇談会・おやつ試食会（0、2～4歳児）
6月25日	みんなでがんばろう会（5歳児）	2月10日	幼児交通安全教室
7月6日	七夕会	2月19日	入園説明会（新入園児）
8月30日	プール納め	3月1日	ひなまつり会（クラスごと）
9月3日	総合防災訓練	3月7日	お別れ会
9月4日	平沼水天宮例大祭子ども神輿 中止	3月19日	卒園式（式典は縮小し、茶話会中止）
9月17日	敬老の日を祝う会 中止	3月31日	進級式

6 健康管理

- ・入園する際、看護師が作成した「健康と安全のためのお知らせ」と「子どもの睡眠が成長に与える影響」の冊子を配布し、保護者とともに健康管理ができるように努めました。
- また、普段から登園時には手洗いの曲をホールに流して親子で手洗いをしてから保育室に入るな

ど感染症対策の意識づけは行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を受け看護師による「咳エチケット」や「手洗い指導」を行い更なる意識づけを行いました。

- ・園児（年2回）・職員（年1回）の定期健診及び全職員の細菌検査を毎月実施しました。
- ・給食職員にはノロウイルスの細菌検査を別途実施しました。（11月～3月）
- ・職員のインフルエンザ予防接種及び新型コロナウイルス接種の実施
- ・看護師からのお知らせボードに感染症の状況等を掲示し、保護者への情報発信を行いました。
- ・健康管理には最善の注意を払い、感染症については保護者にも周知することで、拡散は防げた。

7 食事

<おいしく たのしく げんきになろう>を給食目標に掲げ、子どもたちが健やかに育つために年齢（月齢）・や成長に応じて、栄養士がたてた献立による完全給食の実施をしています。

また、アレルギー児へは生活管理指導票に基づきの除去食の提供、3歳児以上の子どもたちへの主食の提供や、延長保育を利用する児には補食や夕食の提供も行ないました。また、アレルギー児を持つ保護者には誤食を防ぐためにダブルチェックとし、次月の献立会議後、献立表の確認及び確認印を得る仕組みに変えました。

なお、日々の離乳食、給食、おやつ、捕食、夕食は事務所前のサンプルケースに基準量で展示し、保護者にも伝わりやすいようにしました。また、毎月の給食だよりには人気給食のレシピ掲載や、毎月取り入れている郷土料理の由来やレシピの配布を行いました。また、捕食・夕食に関しては除去食にも献立を作成することで、アレルギー児の捕食・夕食の希望が出ても対応できるようにしました。離乳食に関しては園で使用する食材表を保護者と確認しながら個々の成長に合わせて進めていくようにしました。

また、給食やおやつの試食会は新型コロナ禍でもあることから実施を見送りました。

このような状況下でも、子どもたちがより食に興味を持てるようにプランター栽培等を通して食育活動は続けました。

8 衛生管理

* 保育室

- ・クローラ水やアルコールを使用し掃除や消毒に努めた
- ・各クラスに嘔吐処理セットを設置し二次感染の防止に努めた

* 給食室

- ・衛生チェック表に基づき日々衛生・確認に努めた
- ・食器洗浄後、熱風庫にて保管
- ・食材の原材料・調理済み食品の保管（2週間）

* 施設

- ・年間2回の害虫駆除（6月・12月）

9 安全管理

- ・交通安全教室を行ない関係機関と連携を取ることが出来た。また、普段のお散歩（園外保育）の際にも交通ルールの確認を行うことで子どもたちにも意識できるようにしました。
- ・防犯訓練、毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施し、西消防署の方に実際の訓練を見ていただき改善点やアドバイスをいただくことで職員も訓練の内容等を確認することができた。

- ・消防計画や避難確保計画（洪水）の作成及び備蓄品の確保・保管場所や備蓄品の内容を全職員が把握できるよう努めました。
- ・安全チェックシートに基づき、各保育室・園庭・ホール・等の安全確認を月に1度確認を行いました。
- ・自主点検表に基づき日々安全確認を行いました。
- ・災害時の際、より確実に連絡体制が取れるようIP無線を普段の園外保育の際にも携帯し、各職員が使用できるように努めました。
- ・災害時に通常のミルクを提供できないことを想定し液体ミルクを常備し、0歳児クラスで入園される家庭には入園前の説明会に試食品を各家庭に配布し入園前に試していただくようお願いしています。
- ・日々の園外保育では安全な散歩ルートを乳児用・幼児用で作成し、その基本ルートを外れる際は連絡を入れるポイント毎での人数確認をしっかりと行うこととしました。

10 特別保育の実施

- | | | |
|-------------|----------------|---------------|
| * 一時保育事業 | * 体育指導（3～5歳児） | * 英語指導（2～5歳児） |
| * 習字指導（5歳児） | * 読み聞かせ（2～5歳児） | * 産休明け保育 |
| * 延長保育 | * 障がい児保育 | * 地域子育て支援 |
- * 実習生・ボランティア保育体験
- ・専門校受入校（4校） 実習実日数（12日）実人員1名
 - ・年制大学（2校） 実習実日数（12日）実人員2名
 - ・短期大学（1校） 実習実日数（10日）実人員2名
 - ・専門校受け入れ（1校）見学実習（5日）実人数7名
 - ・専門校受け入れ（1校）見学実習（3日）実人数5名
 - ・専門校受け入れ（1校）見学実習（1日）実人数9名

11 保護者に向けて

- ・園だよりや保健だより、給食だより、クラスだより、献立表等各種おたよりの配布。
- ・育児講座の開催
- ・各種行事へのお誘い
- ・ホームページや掲示板の開設
- ・第三者委員の設置
- ・保護者アンケートを実施し、利用者の要望を把握
- ・中央図書館のご協力のもと貸出図書の実施
- ・新入園に向けての入園説明会の実施
- ・懇談会の開催や保育参観を実施し、保育を観ていただく機会を多く設けました。

12 職員・園務

- ・有志職員が地域消防団に加入し、自園の防災力を高めることはもちろん、地域の防災力を高めると、地域の方との結びつきに努めています。
- ・地域出前講座への参加
- ・幼保小交流を通して、子どもの育ちの連続性のために、大人の顔が見える関係作りにも努めました。

- ・自治会への参加
- ・西区園長会・子育て支援会議に参加し、情報共有や地域連携に努めました。
- ・地域の子育て支援の一環として、西区の子育て支援施設の共通目標である「にこやかに目をかけ 手をかけ 心かけ」の標語や子育てのヒントの小冊子を未就園児の保護者へ配布しました。

13 その他

- ・横浜市の一般指導監査を令和3年10月に受け、保育・運営両面から見直し、給食の検食簿の様式変更を行いました。

【令和3年度研修内容】

日 時	場 所	時 間	内 容	主 催	人 数
6月22日(火)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	13:00～ 13:50	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	8名(正職・非常勤含む)指導員4名
7月8日(木)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	10:30～ 11:20	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	7名(正職・非常勤含む)指導員3名
7月8日(木)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	13:00～ 13:50	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	11名(正職・非常勤含む)指導員2名
7月14日(木)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	13:00～ 13:50	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	11名(正職・非常勤含む)指導員2名
12月14日(火)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	13:00～ 13:50	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	7名(正職・非常勤含む)指導員2名
12月15日(水)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	13:00～ 13:50	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	5名(正職・非常勤含む)指導員2名
12月20日(月)	横浜みなとみらい保育園(ホール)	13:00～ 13:50	CPR研修(コロナ対策に特化した内容)	横浜みなとみらい保育園	4名(正職・非常勤含む)指導員1名
7月9日(金)	ZOOM(園相談室)	13:00～ 16:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
10月12日(火)	横浜女子短期大学内 保育センター	13:00～ 17:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
11月30日(金)	横浜女子短期大学内 保育センター	13:00～ 17:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
1月28日(金)	横浜女子短期大学内 保育センター	13:00～ 17:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
2月4日(木)	横浜女子短期大学内 保育センター	13:00～ 17:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
9月16日(木)	横浜市社会福祉センター 日本丸研修センター	13:30～ 16:30	キャリアアップ研修 乳児保育	一般社団法人 横浜市 私立保育園こども園園長会	保育士 1名
9月29日(水)	横浜市社会福祉センター 日本丸研修センター	13:30～ 16:30	キャリアアップ研修 乳児保育	一般社団法人 横浜市 私立保育園こども園園長会	保育士 1名
10月20日(木)	横浜市社会福祉センター 日本丸研修センター	13:30～ 16:30	キャリアアップ研修 乳児保育	一般社団法人 横浜市 私立保育園こども園園長会	保育士 1名
10月27日(木)	横浜市社会福祉センター 日本丸研修センター	13:30～ 16:30	キャリアアップ研修 乳児保育	一般社団法人 横浜市 私立保育園こども園園長会	保育士 1名
11月4日(木)	横浜市社会福祉センター 日本丸研修センター	13:30～ 16:30	キャリアアップ研修 乳児保育	一般社団法人 横浜市 私立保育園こども園園長会	保育士 1名
9月27日(月)	ZOOM(園相談室)	13:00～ 16:00	1歳児保育研修 1歳児の発達特徴	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
11月16日(火)	横浜女子短期大学内 保育センター	13:00～ 16:00	1歳児保育研修 自我の芽生えと社会性	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	保育士 1名
11月2日(火)	ラジオ日本クワイエット3階 A会議室&B会議室	10:00～ 16:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	神奈川エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
11月11日(木)	ラジオ日本クワイエット3階 A会議室&B会議室	10:00～ 16:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	神奈川エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
11月18日(火)	ラジオ日本クワイエット3階 A会議室&B会議室	10:00～ 16:00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	神奈川エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
11月16日(火)	神奈川県総合薬事保健センター 1階多目的ホール	10:00～ 16:00	キャリアアップ研修 幼児教育	神奈川エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
11月30日(火)	神奈川県総合薬事保健センター 1階多目的ホール	10:00～ 16:00	キャリアアップ研修 幼児教育	神奈川エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名

令和4年度 定時評議員会

12月7日（火）	神奈川県総合薬事保健センター 1階多目的ホール	10：00～ 16：00	キャリアアップ研修 幼児教育	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
11月12日（金） ～12月3日（金）	eラーニング（期間内で視聴）		キャリアアップ研修 子育て支援	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
12月8日（水）	ラジオ日本クワイート3階 A会議室&B会議室	13：30～ 17：00	キャリアアップ研修 子育て支援	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
11月25日（木）	ZOOM（園相談室）	13：30～ 16：30	小児アレルギーの最新知識と適切な対応	NPO法人アレルギーを考える 母の会	調理員 1名
11月29日（月）	南浅間保育園	15：30～ 17：00	西区実践交流研修	西区保育・教育施設職員研修	保育士 1名
12月13日（月）	オンライン研修	14：00～ 16：00	保育・教育施設等における アレルギー対応について	NPO法人アレルギーを考える 母の会	栄養士 1名
12月17日（金） ～1月14日（金）	eラーニング（期間内で視聴）		キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
1月18日（火）	ラジオ日本クワイート3階 A会議室&B会議室	13：30～ 17：00	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
1月31日（月）	神奈川県総合薬事保健センター 1階多目的ホール	10：30～ 16：00	キャリアアップ研修 乳児教育	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
2月7日（月）	神奈川県総合薬事保健センター 1階多目的ホール	10：30～ 16：00	キャリアアップ研修 乳児教育	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名
2月16日（水）	神奈川県総合薬事保健センター 1階多目的ホール	10：30～ 16：00	キャリアアップ研修 乳児教育	神奈川県エキスパート研修 (株)ポピンズ	保育士 1名

令和3年度 玉川保育園 事業報告

玉川保育園 定員135名 （在籍 135名）

1 施設運営状況

入所状況については、年度途中に3歳児の入退園があったが安定的な施設運営することができました。

【年間利用状況】（各月月初人員）

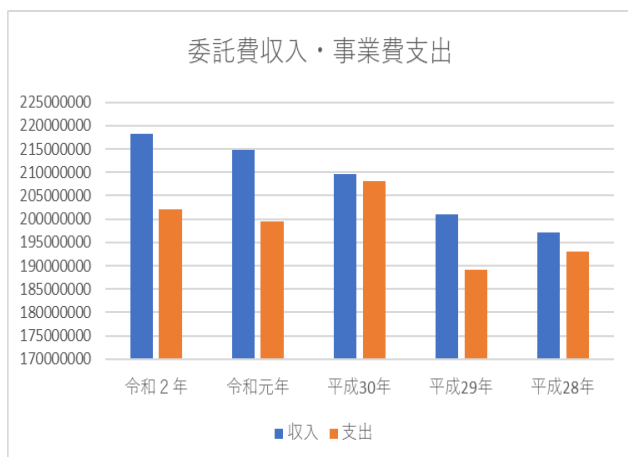
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
男児	77	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	935	78
女児	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	684	57
計	134	135	135	135	135	135	135	135	135	135	135	135	1619	135

【利用者状況推移】（各年度3月1日現在）

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和元年度	9	23	25	26	25	26	134
令和2年度	9	23	25	26	26	26	135
令和3年度	9	23	25	25	26	26	134

令和3年度は新型コロナウイルス感染予防対応と園内の漏水の緊急対応の修繕に苦慮しました。園内の漏水や空調設備も夏にカラスの配線部分をつつかれ修理。冬は空調機の不具合で緊急の対応の修繕に苦慮しました。

建物も10年が経過し、クラック箇所も多く、この時期にしっかり修繕個所の確認と調査をし、安心安全の保育環境を整える為、令和5年度予算の川崎市大規模修繕の申請に向けて準備を進めて参ります。



少子化が進む中、足りないと言われてきた保育園も淘汰される時代はすぐそこにやって来ています。更にコロナ禍で出生率が低下し少子化は益々加速して来ています。令和3年度時点で川崎市の待機児童は0名になり、中原区でも駅から離れた保育園では0・1歳児の定員割れしている園が増えて少子化の波を確実に感じています。令和3年度はコロナ感染症の関係で集団にお子さんを入れるのが怖く入所決定しても辞退するケースも数名ありました。

委託費収入は令和元年度から川崎市独自の処遇Ⅰ・Ⅱの加算で増収しているように見えますが収入的にはコロナ感染症の影響で保護者負担金・延長保育・地域活動費等減収になっています。また、令和5年度末で連携保育園の家庭的保育室やまんちが閉園になることもあり、連携費等今後減収となると考えられ運営が厳しくなっています。

2 利用者支援状況

コロナ禍の保育運営でしたが、令和3年度は10年目を迎え、10周年記念誌の発行や子どもの日に向けて、歴代5歳児の手作りこいのぼりを20基、園庭に飾りました。

【新型コロナウイルス感染症拡大による休園】

休園期間	休園状況
1月28日～1月31日	0～5歳児
2月20日～2月23日	0～5歳児
3月5日～3月7日	0～5歳児
3月23日	0～5歳児
3月25日～3月29日	0・4歳児
3月29日～4月4日	3歳児
3月31日～4月7日	2歳児

新型コロナウイルス感染症も利用者の感染が増え、1月末から3月末までに休園・一部休園の対応をすることになりました。不安を抱えながら自宅待機の中、子育てをしている保護者には電話で家庭の様子を聞く等、個別で連絡をして対応をしました。

また、卒園式も家庭内感染で出席できないご家庭が3名おりましたが31日の日に3名だけの卒園式を行い卒園児全員、無事送り出すことができました。



休園中は園内の消毒作業や園児が陽性になると職員も濃厚接触者となるケースやお子さんを保育園に預けて仕事をしている職員の預け先の保育園が臨時休園になり、体制が厳しい日も多く事務所職員も応援体制をとりながら対応しました。

10周年オブジェ



歴代こいのぼり



キッズコテージ



みんなでつなげよう、げんきとゆうきとなかまのわ！ぎょくせんオリンピック2021



3 職員の状況

職 名	令和３年４月１日 の職員数					年間退任・就任										令和４年４月１日の職員数 （常勤換算は３月分）						
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正 規 職 員		有期契約職員								正 規 職 員	有期契約職員				実 人 員 合 計	常 勤 換 算
		契 約 職 員	非 常 勤 Ａ	非 常 勤 Ｂ				契 約 職 員		非 常 勤 Ａ		非 常 勤 Ｂ		就 任 計	退 任 計		契 約 職 員	非 常 勤 Ａ	非 常 勤 Ｂ	常 勤 換 算		
						就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任	就 任	退 任									
園 長	1				1										1					1	1	
保育士	21		2	4	27	5	3	1	1			1	1	7	5	20	1	2	5	3.7	28	25.7
看護師	1				1										1					1	1	
栄養士	3			1	4	1								1		4			1	0.5	5	4.5
調理員	1			1	2		1							1	1			1	0.5	2	1.5	
事務員	1				1										1					1	1	
保育補助				2	2													2	0.4	2	0.4	
用 務			1	1	2												1	1	0.9	2	1.9	
嘱託医				2	2													2		2		
計	28	0	3	11	42	6	4	1	1	0	0	1	1	8	6	28	1	3	12	6	44	37.0

* 臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、
非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

* 嘱託医は職員計には含めず

4 施設整備状況

<修繕箇所>

- ・2階園児用（1歳児・3歳児かもめ組保育室）流し水栓補強工事
- ・1階床下収納庫漏水補強工事
- ・1階遊戯室水漏れ補強工事、2階保育室漏水補強工事、厨房排水設備修繕工事
- ・Wi-Fi機器整備・パソコン5台購入
- ・園庭遊具「キッズコテージ」の購入



5 年間行事報告

※赤字中止及び縮小行事

4月6日	はじめまして集会	10月16日	5歳児ゆうらくとの交流
4月17日	保育説明会・保護者会総会	10月17日	なかよし会バイキング
4月30日	子どもの日集会・お花見会食	10月25日	幼児バス遠足
5月8日	懇談会・試食会	11月1日	移動動物園
5月24日	5歳児太鼓指導	11月6日	歯科検診
5月28日	4・5歳児歩き遠足	11月6日	親子で遊ぼう会
6月1日	プール前健診	11月16日	たんぽぽひろば（育児講座）
6月16日	歯科健診	12月21日	5歳児保育まつり
6月28日	5歳児太鼓指導	12月11日	チャイルドフェスティバル
6月30日	水遊び開き	12月17日	ひとみ座人形劇
6月22日	たんぽぽひろば（育児講座）	12月21日	おもちつき
6月28日	5歳児太鼓指導	12月24日	クリスマスバイキング
7月7日	七夕集会	1月7日	お正月遊びの会
7月12日	5歳児太鼓指導	1月15日	5歳児懇談会
7月17日	なつまつり	1月24日	4歳児太鼓指導
8月27日	つばめ組ナイトフェスティバル	1月25日	5歳児懇談会
8月31日	プール納め	2月3日	節分の会
8月30日	プール納め	2月9日	入園前健診
9月1日	総合防災訓練・引き取り訓練	2月19日	0～4歳児懇談会 一時保育説明会・保育説明会
9月7日	ひまわり会バザー	2月22日	4歳児太鼓指導
8月30日	ミミケロ連続育児講座	2月22日	なかよし会お別れ遠足
9月13日	敬老の日の集い	2月29日	
9月20日	4歳児ゆうらくとの交流	3月3日	ひなまつりの会
9月20日	玉川中学校体験学習	3月12日	第10回卒園式
9月20日	ゆうらくとの交流	3月19日	お別れ遠足（夢見ヶ崎動物公園）
10月9日	第10回運動会	3月30日	お別れ会・進級式

6 健康管理

- 4歳児視聴覚検査を実施しました。
- 除去食・既往症児の与薬の川崎市入所児童健康管理委員会への申請書を6カ月ごとに実施しました。
- 嘱託医による定期健康診断、プール前健診、年1回の歯科検診を実施しました。
- 全職員、年1回健康診断・毎月細菌検査を実施しました。
- 感染症発生時は保護者に周知し、玩具の消毒など感染症予防の為、衛生面に留意しました。
- 感染症発生時は感染症情報収集システム（サーベイランス）を入力し、川崎市・中原区の保健所と連携をとり感染拡大防止に努めました。
- 厚生労働省・神奈川県・川崎市の指示のもと、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応に努めました。

7 栄養管理

- 栄養士・調理師による年間を通した食事指導を実施しました。
- 「食育計画」「食事の発達と指導ポイント」を基に、栄養士・看護師・保育士が連携を図り食育活動を実施しました。
- 「献立年間計画」を基に、アレルギーフリーの献立作成を実施しました。
- 災害時非常食の見直しを実施しました。
- 0歳児クラス・一時保育の粉ミルクの受払い簿の作成、管理に努めました。
- 0歳児クラス離乳食ノートを活用し保護者との連携に努めました。
- HACCPに沿った衛生管理を実施しました。



《新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組み》

①給食時に実施していること

- ・幼児クラスはテーブルの人数を減らし、パーティションを使用
- ・給食当番活動の中止、配膳業務は給食室で行う
- ・食事前後は0.05%の次亜塩素酸ナトリウムでテーブルを拭く
- ・職員は園児と一緒に食事をしない

②食育活動

- ・ソーシャルディスタンスが取れ、換気も良

広い場所で実施や動画での食育活動が実施できました。

- ・各教室に食育媒体を貸し出し、担任と連携した食育活動を実施しました。
- ・年長児クラスで給食の米を研ぐお手伝い、米研ぎ週間を実施しました。
- ③クッキング活動・野菜の皮むき等のお手伝いを行いました。
 - ・最終調理加熱を給食室で行うことが出来る活動を実施しました。
 - (梅口ッ作り、そら豆・とうもろこしの皮むき・菜園した野菜の収穫・米の栽培)
- ④保護者が触れるレシピ集、リーフレット等は、原紙を給食室掲示板に開示するよう対応しました。
- ⑤クラスター発生防止として、給食職員の休憩、飲食の時間と場所を分散するよう努めました。

8 衛生管理

- 施設の衛生管理についての点検・整備・害虫区除・布団乾燥を実施しました。
- 入口玄関、各保育室入り口にアルコールの手指消毒液を設置しました。
- 加湿空気清浄機を各クラスに設置し、クラスの湿度管理を実施しました。



9 安全管理

- 防災訓練 毎月1回避難訓練、消火訓練、通報

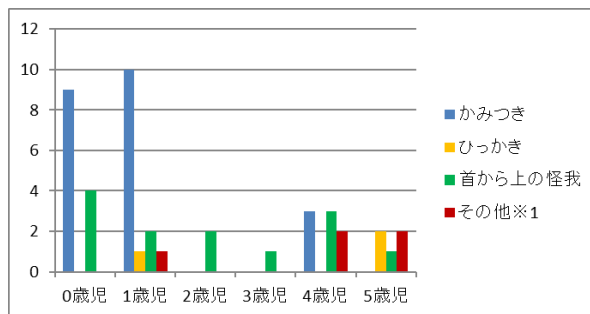
訓練を実施しました。

○かながわシェイクアウト（一斉防災行動訓練）参加を実施しました。

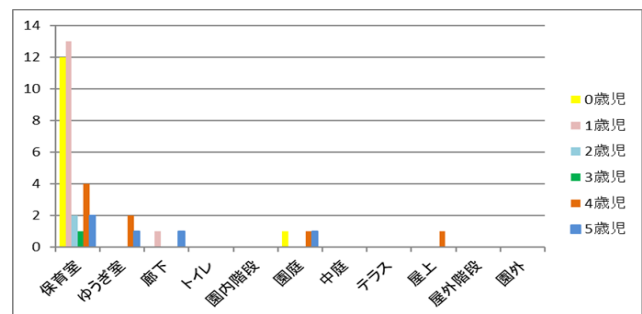
○園舎・園庭の月1回の安全点検を実施しました。

○月1回の事故チェックリストでの危険事項の確認・ヒヤリハットの書き出し職員に周知しました。
年度末には事故の分析表を作成して、事故の起こりやすい年齢、場所、時間、受傷部位等次年度の事故防止意識を職員で周知徹底しました。

1.年齢別事故報告書集計（2021年度）



2.場所別事故報告集計（2021年度）



○交通安全教室は地域保育園との合同で実施しました。

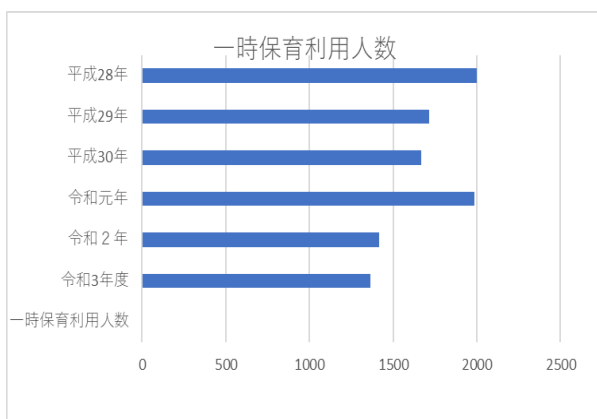
○水の事故予防の為、プール時監視員の設置をして安全を確保して実施しました。

○SIDS予防のため、午睡時タイマーによる午睡チェックを実施しました。

○I P無線機を使用した大規模災害時の本部への連絡や園外保育・避難訓練の連絡、安全確認等を実施しました。

10 特別保育事業の実施

<一時保育事業>



- ・年間を通して緊急一時・非定利用で延べ人数1,364人の利用がありました。
- ・一時的な利用だけではなく、区の児童家庭課から地域親子の見守りが必要な家庭の利用も受け入し対応しました。
- ・新型コロナウイルス感染症発生で臨時休園措置になり年度当初の予算計画時より少ない利用人数となったが川崎市から、一時保育事業基本補助額の追加交付と一時保育事業利用料減収補填補助がありました。

<地域活動事業>

- ・ゆうらくの高年齢者との交流。和太鼓演奏や運動会の動画をとり施設で放映してもらい交流を深めました。

<障害児保育事業>

- ・3歳児軽度、5歳児中度の受け入れを実施。関係機関、家庭と連携をとりながら個別の指導計画を立て保育を進めていきました。5歳児は保護者・リタリコジュニア巡回相談と連携を取りました。

＜家庭的保育事業＞

- ・家庭的保育室やまんちの連携保育園として、給食の提供・交流保育・合同内科健診・歯科検診・代替保育・卒園児の優先受け入れを行いました。

＜その他＞

- ・令和3年度中堅教諭等資質向上研修 異校種交流研修教諭1名の受け入れをしました。
- ・日本体育大学児童スポーツ教育学部実習生1名の受け入れをしました。
- ・横浜創英大学子ども教育学部実習生1名の受け入れをしました。
- 横浜高等教育専門学校実習生2名の受け入れをしました。
- ・玉川小学校町探検小学生5名の受け入れをしました。

1 1 保護者に向けて

- ・園たより・ほけんたより・給食たより・クラスたよりの発行
- ・保育参加・保育参観の実施をしました。
- ・年度末の保護者アンケートの実施。保護者の意見・要望等、職員と日々の保育を振り返り次年度の保育への課題やより良い保育の実施へ活かすため職員と周知徹底ができました。
- ・園の緊急メールで新型コロナウイルス感染症のお知らせや周知の実施ができました。
- ・おうちえん動画を活用し、保育の園児の様子やクラスの様子を配信することができました。
- ・コロナ感染症拡大防止の対応をしながら、保護者会共催行事や園行事も実施の形は違いますが、円滑に実施することができました。毎年、保護者会バザーの収益金を寄付して頂き、今年はキッズコテージを購入しました。令和3年度も保護者会との連携と共通理解を深め、協力しながら、より良い保育環境を作ることと目的とした協力体制の構築を図りました。

1 2 職員・園務

各会議を通して、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、おおむね年間の行事等計画書通りに行うことができました。また、2年ぶりに移動動物園・人形劇など開催でき子どもたちは大喜びでした。

今年度は主任・乳幼児主任の体制を強化し、保育や行事運営を行えた。主任・乳幼児主任からも一年の振り返りをして、課題もしっかり上がってきているので次年度へとつなげていきたいと思います。

振り返りの中で職員から話し合いの場をもっと持ちたいという意見や園の行事は乳児の行事、幼児の行事と分かれているので、職員がそれぞれもっとかかわりをもち、園の行事として取り組みたいなどの意見もありコミュニケーション不足が一番の課題と感じています。

乳幼児主任の体制の強化で新しく入職した職員の研修や話し合いの場所を多く持ち丁寧に受け入れ態勢をとることができたと思っていましたが、日々の職員同士の関りの中で保育感の違いを埋めることができず、退職に繋がることになり、今後の課題として浮き彫りになりました。

社会福祉法人長幼会階層別（キャリア）別に求められる資質と自己評価制度の導入で職員の目標と次年度への課題等が園長と面談をしながら共有し進めることができました。

【研修実績】

日 時	場 所	内 容	主 催	参加人数
5月12日	オンライン	「ソーシャルワーク」保護者支援子育て支援に関する理解を深め適切な支援を行うことができる専門知識を学ぶ	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
5月27日	オンライン	21世紀型保育の面白さと大切さ	中原区・子育て総合支援センター	2名
5月31日	川崎市保育士会館	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」 保護者支援・子育て支援の意義	川崎市保育士会	1名
6月7日	オンライン	「乳児保育」子どもへのまなざしと保育士の関わり	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	3名
6月23日	書面	第1回主任保育士連絡会	中原区保育・子育て総合支援センター	1名
7月2日	オンライン	「組織における課題の抽出及び解決策の検討」 「組織目標の設定と進捗管理」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
7月2日	川崎市保育士会館	小学校との接続	川崎市保育士会	1名
7月5日	川崎市保育士会館	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」 虐待予防	川崎市保育士会	1名
7月5日	川崎市保育士会館	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」 関係機関との連携、地域資源の活用	川崎市保育士会	1名
7月6日	川崎市保育士会館	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」 地域における子育て支援	川崎市保育士会	1名
7月6日	川崎市保育士会館	幼児教育の意義	川崎市保育士会	1名
7月8日	オンライン	「職員の質の向上」「施設内研修の考え方と実践」「保育実習への対応」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
7月8日	オンライン		川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	2名
7月9日	オンライン	危機管理「コロナ禍における子どもの心を守る」 心理的応急処置	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	3名
7月14日	ポーノ相模大野	甲種防火管理講習	一般財団日本防火・防災協会	1名
7月14日	オンライン	「栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能」「食事摂取基準と献立作成・調理の基本」「衛生管理の理解と対応」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
7月21日	オンライン	「雇用管理」「ICTの活用」「職員のメンタルヘルス」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
7月28日	オンライン	「食育の理解と計画及び評価」「食育の為の環境」「食生活指導及び食を通じた保護者への支援」「第三次食育推進計画」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
7月29日	オンライン	「口腔の発達から見た食事」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
7月30日	オンライン	「発達の理解と具体的な対応について」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
8月2日	eラーニング	乳児保育	保育のデザインアドバンス	1名

	オンライン	食と健康の在り方 「SUDI小児の予期せぬ突然死症候群」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	3名
	オンライン	乳児保育 ～保護者支援と保育者の役割	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
	オンライン	わらべ歌実践研修	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	2名
8月2日～	オンライン	「保健衛生・安全対策」キャリアアップ研修	保育のデザインアドバンス	1名
8月3日	オンライン	「アレルギー疾患の理解」「食物アレルギーのある子への対応」「保育所における食事の提供のガイドラインの理解」「食事の提供における質の向上」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	2名
8月11日	川崎市保育士会館	幼児教育の環境	川崎市保育士会	1名
8月28日	オンライン	川崎市交通局安全講習	川崎市こども未来局 保育事業部	22名
8月30日	川崎市保育士会館	甲種防火管理講習	一般財団日本防火・防災協会	1名
9月1日	川崎市保育士会館	「幼児の発達に応じた保育内容」	川崎市保育士会	1名
9月6日	オンライン	「障害児保育における個々の発達を促す生活と遊びの環境」「障害のある子どもと保育者」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
9月14日	オンライン	「わらべ歌実践研修」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
9月16日	オンライン	幼保小連携担当者連絡会 「障害のある子どもの発達と援助」	中原区保育・子育て総合支援センター	1名
9月16日	オンライン	「コロナ禍における主体的な保育」	中原区保育・子育て総合支援センター	1名
9月22日	オンライン	「保護者や家庭に対する理解と支援」 「地域の専門機関等連携及び個別の支援計画」 「小学校との連携」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
9月30日	オンライン	初任主任保育士研修	厚生労働省	1名
10月7日	オンライン	「中原区給食担当者連絡会」	中原区保育・子育て総合支援センター	1名
	オンライン	「食品による窒息子どもを守るためにできる事」	中原区保育・子育て総合支援センター	1名
10月12日	オンライン	中原区栄養士等研修会「無理なく利用者に喜ばれる献立作り～給食から伝わる食育～」	中原区保育・子育て総合支援センター	1名
10月13日	オンライン	「乳児保育」「乳児保育の意義」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
10月13日	オンライン	「グループワーク：乳幼児保育の課題研修内容からテーマを抜粋・主体性を育む保育について」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
10月18日	オンライン	「保護者支援・子育て支援」 「保護者支援・子育て支援の意義」	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	1名
10月19日	オンライン	「発達支援：保護者への対応」	白峰学園横浜女子短期大学 保育センター	1名
10月20日	オンライン	「児童福祉施設給食関係者会」	公益社団法人母子健康推進会議	1名

10月21日	オンライン	「乳幼児保育の環境」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
10月22日	オンライン	「小児アレルギーの最新知識と適切な対応」 「アレルギーの保健指導」	NPO法人アレルギーを考 える母の会	1名
10月26日	オンライン	地域における子育て支援	白峰学園横浜女子短期大 学保育センター	1名
10月28日	オンライン	「給食施設講習会」	中原区保育・子育て総合 支援センター	1名
10月29日	オンライン	「乳幼児への適切な関り」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
11月4日	オンライン	乳児保育	ポピンズプロフェッショ ナル	1名
11月5日	オンライン	地域における子育て支援	白峰学園横浜女子短期大 学保育センター	1名
11月9日	オンライン	「乳児保育の発達に応じた保育内容」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
11月10日	オンライン	「保護者支援・子育て支援」	白峰学園横浜女子短期大 学保育センター	1名
11月12日	オンライン	第2回主任保育士連絡会	中原区保育・子育て総合 支援センター	1名
11月18日	オンライン	虐待予防	白峰学園横浜女子短期大 学保育センター	1名
11月25日	オンライン	「開保育「クラス保育～乳児～発達に合わせた環 境設定	中原区保育・子育て総合 支援センター	2名
11月26日	川崎市保育士会館	保育所における感染症ガイドライン	川崎市保育士会	1名
	川崎市保育士会館	「食育・アレルギー」アレルギー疾患の知識	川崎市保育士会	1名
	川崎市保育士会館	栄養に関する基礎知識	川崎市保育士会	1名
	川崎市保育士会館	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	川崎市保育士会	1名
	川崎市保育士会館	食育計画の作成と活用	川崎市保育士会	1名
11月30日	川崎市保育士会館	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生 時の対応の為のガイドライン	川崎市保育士会	1名
11月30日	オンライン	給食担当者実技研修会「離乳食の基本の基」	中原区保育・子育て総合 支援センター	1名
12月6日	オンライン	保育の場において血液を介して感染する病気を防 止するためのガイドライン	川崎市保育士会	1名
	オンライン	小児アレルギーの最新知識と適切な対応	NPO法人アレルギーを考 える母の会	1名
	オンライン	幼児教育の意義	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
	オンライン	幼児教育の環境	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
	オンライン	幼児教育の指導計画、記録及び評価	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
1月20日	オンライン	関係機関との連携、地域資源の活用	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
	オンライン	幼保小連携担当者連絡会 「アプローチカリキュラムを考える」	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名
2月17日	オンライン	保育における子どもの権利について	川崎市こども未来局 保育事業部運営管理課	1名

13 その他

令和3年度民間民営指導監査について

令和3年11月4日（木） 午前9時～午後5時

川崎市こども未来局総務部指導監査による指導監査の実施があり、おおむね良好であると認められました。

○文書指示事項：特記事項なし

○口頭指示事項：特記事項なし



令和3年度 新井小学校放課後キッズクラブ 事業報告

はじめに

放課後キッズクラブは、小学校の施設を利用し、「遊びの場」と「生活の場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所を提供することを目的とした事業です。新井小学校放課後キッズクラブは、保土ヶ谷区が選定し長幼会が運営を行っています。令和3年度から第Ⅲ期委託契約として運営を行ってきました。

1 活動場所

- ・キッズクラブ教室専用室及び図工室

※その他学校に支障のない範囲で体育館、校庭等を使用しました

2 開設時間

- ・月・火・木・金 14:30～19:00
- ・水 13:30～19:00
- ・土 長期休業 8:30～19:00

3 一斉下校時間

- ・3月～9月 17:00
- ・10月～11月・2月 16:30
- ・12月～1月 16:00

4 開設日数

月別キッズクラブ開設予定日数（ ）は土曜日開設日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
25 (5)	23 (5)	26 (4)	25 (5)	25 (4)	24 (4)	293日 (52日)
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26 (5)	24 (4)	24 (4)	23 (4)	22 (4)	26 (4)	

※ 昨年と同じ日数開設しました。（ ）内は土曜開設日数で、昨年より2日多い開設でした。

5 在校生児童数、登録数、登録率（区分2定員103人）

令和3年3月31日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
令和2年度在籍数（人）	29(1)	48	53(5)	58(4)	57(2)	64(2)	309(9)
令和3年度在籍数（人）	39(2)	30(1)	48(1)	53(3)	57	56(2)	283(9)
令和2年度登録数（人）	29(1)	31	30(5)	21	12	14(2)	137(4)
令和3年度登録数（人）	31(3)	24(1)	24	17	14	4	114(4)
令和2年度登録率（％）	100	64.6	56.6	36.2	21.1	21.9	44.3
令和3年度登録率（％）	79.4	80.0	50.0	32.0	24.5	7.1	45.5

（ ）内は個別児童数

- (1) 昨年より、新型コロナウイルス感染拡大防止措置に伴う区分1登録児童の限定受け入れ（週2回まで、1回1時間から1時間半）を実施しており、特に活動が制限される高学年の区分1児童の参加はほぼない状態です。
- (2) 新入生の人数が39名、昨年の卒業生が64名いたので、全体的の在籍児童数が減り、また、キッズクラブの登録児童数も昨年に比べ4%減りましたが、総利用児童数は昨年より1352人増えているので、昨年に比べて利用児童が1日当たり4.6人増えている計算になります。

6 職員

- (1) 令和3年3月31日時点

職種	勤務時間
主任（常勤） 1名	10：00～19：00（8時間）
副主任（常勤） 1名	14：00～19：00（5時間）
非常勤職員 12名	平日4時間勤務 週1日～4日 土曜・休業日 4時間～10時間勤務

※ 平日は6名体制をとり、土曜日や長期休業中は午前と午後を3名体制で出勤しました。

- (2) 健康管理

- ・新型コロナウイルス対策で、職員は毎日の体調管理を「チェック表」に残しました。
- ・非常勤職員が胸部レントゲンを受診しました。
- ・細菌検査（検便）を毎月、職員が提出しました。
- ・感染症予防の為、インフルエンザ注射を受けてもらいました。

- (3) 職員会議

可能な限り毎月1回、職員会議を行い、職員間での情報共有と学校（児童専任）にも出席して頂き児童の情報交換を行いました。

7 主な行事（プログラム）

月	主な活動・出来事	イベント	遅帰りクラブ活動	会議等
4	一斉下校17：00 12日よりわくわく区分 受け入れ可能	マスク作り イースターエッグで遊ぼう プラ板作り 宝探し 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	春休み6日まで 入学式(4/7) 企画会・職員会議
5	一斉下校17：00	わたがし作り体験 うちわ作り espo マリカード王座決定戦 脱出ゲーム他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	企画会議・職員会議
6	一斉下校17：00	キッズシアター 毛玉ぬいぐるみ マイ箸作り 流しそうめん	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	紙面評議会
7	一斉下校17：00	キッズ廻船 マイクラ建設週間 リアルフォートナイト 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	夏季休業7/26～8/26

8	新型コロナウイルス感染 対策につきイベントなし 一斉下校17:00		ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	
9	新型コロナウイルス感染 対策につきイベントなし 一斉下校17:00		ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	
10	一斉下校16:30	スライム作り 運動会 ハロウィン衣装作り ハロウィンパーティー 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	第1回紙面保護者会
11	一斉下校16:30	検定 (一輪車・けん玉・ 縄跳び) 週間 スタンドグラス作り 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	
12	一斉下校16:00	ろうそく作り クリスマス会 大掃除&忘年会	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	年末休業12/29~31
1	一斉下校16:00	書初め 正月遊び&飾り作り 初詣 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	年始休業 1/1~3
2	一斉下校16:00	豆まき 検定週間 黒板作り 雛飾り作り 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	第2回紙面保護者会 入会説明会
3	一斉下校17:00	新入生プレゼント作り お花見会 検定週間 他	ゲームクラブ パソコンクラブ 運動クラブ 動画クラブ	企画会議・職員会議

(1) 校外活動

バス遠足、卒業遠足を企画しましたが、新型コロナウイルスの影響で、やむなく中止しました。

(2) 地域参加イベント

6月に地域の方のご協力を得て「流しそうめん」を行いました。保護者が参加できるよう土曜日の午前中にかけて3日間開催しました。

(3) その他イベント

ウイズコロナを念頭に、感染対策をしたうえで、出来る限り可能なイベントや運営を行いました。

8 保護者関係

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、わくわく登録児童の利用制限がある間、保護者会は紙面で行う事になりました。入会説明会については、感染対策を行った上で行いました。

紙面保護者会では、アンケートを取り、質問や要望についての回答を掲載したり、1年間の児童の

様子の動画を作成し、配信しました。

9 学校との連携

児童専任、校長、副校長の3名の方と定期的に打ち合わせを行うだけでなく、毎日職員室へ行きその日の児童や学校の情報を交換しました。

10 地域関係

今年度も地域主催の会議や集まりも中止が多く、流しそうめん以外の交流は出来ませんでした。かわりのある団体の代表とは、電話や手紙を通じて連絡を取りました。

評議員は書面で行い、地域の代表者の方にご意見を FAX や書簡で頂きました。

11 防災対策・防犯対策

- ・火災避難訓練年（2回）
- ・地震避難訓練（年2回）
- ・防犯訓練（年2回）

上記の訓練を不定期で年2回ずつ行いました。

- ・下校指導（ほぼ毎日）

子どもたちの下校指導は、職員の余裕があるときには必ず行いました。

12 広報関係

毎月キッズ便りを発行し、キッズクラブの情報を保護者や学校に伝えました。

13 その他

今年度も、区分1の限定受け入れによって、イベントの時間や人数に制限がかかり、運営が難しい場面がありましたが、出来る限りの感染対策を講じ、参加した児童に様々な体験をしてもらえるよう職員一丸となって努力しました。学校とも連絡を密にして、児童の様子の変化や、コロナ感染情報などを共有できました。これからも児童や保護者に安心感を与える環境作りが出来るよう配慮したいと思います。

感染予防対策にも力を入れ、職員の消毒の作業や、児童へのソーシャルディスタンスの声掛け・意識付けが習慣化するまでになりました。